

群馬県後期高齢者医療広域連合 保健事業実施計画(データヘルス計画)

平成28年3月

群馬県後期高齢者医療広域連合

I. 事業目的と背景		
1. 事業目的と背景		6
2. 他計画との関係		6
3. 計画期間		6
4. 基本方針		6
5. 群馬県広域連合の特性把握		8
(1) 被保険者数		8
(2) 被保険者数の推移		9
(3) 市町村別被保険者数の推移		10
(4) 群馬県人口の推移		11
① 群馬県人口		11
② 高齢化率		11
③ 65歳以上の者のいる世帯		11
④ 群馬県人口の推移、推計		11
(5) 平均寿命と健康寿命		12
(6) 群馬県民の生活習慣		13
① BMIの平均値		13
② 野菜摂取量の平均値(g/日)		13
③ 食塩摂取量の平均値(g/日)		13
④ 歩数の平均値(歩/日)		13
⑤ 現在習慣的に喫煙している者の割合(%)		13
⑥ たんぱく質摂取量の平均値(g/日)		13
(7) 死因の状況		14
① 十大死因順位		14
② 三大死因		15
③ 悪性新生物部位別死亡率		15
④ 年齢調整死亡率		16
6. これまでの取り組み		17
(1) 実施事業一覧表		17
II. 現状分析と課題		
1. 医療費等の状況		18
(1) 医療基礎情報		18
(2) 都道府県別一人当たり後期高齢者(老人)医療費の推移		19
(3) 医療費の地域差分析		20
(4) 医療費の経年比較		22
① 1人当たり医療費		22

-目次-

②入院・入院外・歯科別診療費	22
③調剤費	22
④高額療養費	22
2. 医療費分析	23
(1) 高額レセプトの分析	23
①高額レセプトの件数及び割合	23
②高額レセプトの要因となる疾病傾向	23
③高額レセプトの年齢階層別統計	24
(2) 疾病別医療費	25
①大分類による疾病別医療費統計	25
②中分類による疾病別医療費統計	30
③最大医療資源傷病名による疾病別医療費統計	31
(3) 医療機関受診の状況	32
(4) 生活習慣病の状況	33
①生活習慣病全体のレセプト分析	33
3. 介護保険の状況	35
(1) 介護保険の状況	35
①介護認定者の状況	35
②要介護(要支援)認定者数	35
③介護認定者の推移	36
④介護保険給付費	36
(2) 要介護認定者医療費	37
(3) 要介護(支援)認定者の疾病別有病状況	38
4. 健康診査受診状況	39
(1) 健康診査受診者数と受診率の推移	39
(2) 健診受診状況	40
(3) 健診結果	40
(4) 健診の受診状況結果	41
(5) 健診状況(因子、判定値ごとの人数及び健診受診者に対する割合)	42
5. 市町村の状況	43
(1) 市町村別順位	43
6. ジェネリック医薬品の普及状況	45
(1) ジェネリック医薬品の月別数量シェア	45
7. 健康課題と対策	46
(1) 健康課題の明確化	46
(2) 方向性と対策	46

Ⅲ. 保健事業の実施		
1. 保健事業一覧		47
(1) 後期高齢者健康診査事業		48
①実施目的		48
②実施方法		48
③対象者		48
④事業実績及び今後の取組		49
⑤目標(評価指標)		49
(2) 人間ドック検診費助成事業		50
①実施目的		50
②実施方法		50
③対象者		50
④事業実績		50
⑤今後の取組及び目標(評価指標)		50
(3) 歯科健康診査事業【新規事業】		51
①実施目的		51
②実施方法		51
③実施開始年度		51
④対象者		51
⑤目標(評価指標)		51
(4) 長寿・健康増進事業		52
①実施目的		52
②実施方法		52
③事業実績		52
④今後の取組及び目標(評価指標)		52
(5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業		53
①実施目的		53
②実施方法		53
③対象者		53
④事業実績		53
⑤今後の取組及び目標(評価指標)		53
(6) 後発医薬品使用促進事業		54
①実施目的		54
②実施方法		54
③実施概要(使用促進事業)		54
④事業実績		54

- 目次 -

[illegible]

I. 事業目的と背景

1. 事業目的と背景

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。データヘルス計画には健康・医療情報(健康診査の結果や診療報酬明細書等から得られる情報(以下「診療報酬明細書等情報」という))を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととある。また、これら分析結果を踏まえ、直ちに取り組むべき健康課題、中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値の設定を含めた事業内容の企画を行うこととしている。実施計画に基づく事業の実施に当たっては、費用対効果を考慮することや、診療報酬明細書等情報を活用し、生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を明確にし、優先順位をつけて行うこととある。それぞれの事業については、少なくとも毎年度効果の測定及び評価を行ったうえで、必要に応じて事業内容等の見直しを行うこととしている。群馬県後期高齢者医療広域連合においては、上記の要件に沿ってデータヘルス計画を作成し、被保険者の健康維持増進をはかる。

2. 他計画との関係

群馬県後期高齢者医療広域連合が策定する保健事業実施計画(データヘルス計画)は、「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))」に示された基本方針を踏まえるとともに、群馬県が策定する「群馬県健康増進計画(元気県ぐんま21(第2次))」及び広域連合を構成している市町村の保健事業実施計画等との整合性に配慮することとする。

3. 計画期間

平成27年度から平成29年度までを計画期間とし、事業内容については、必要に応じ見直しを行うこととする。

4. 基本方針

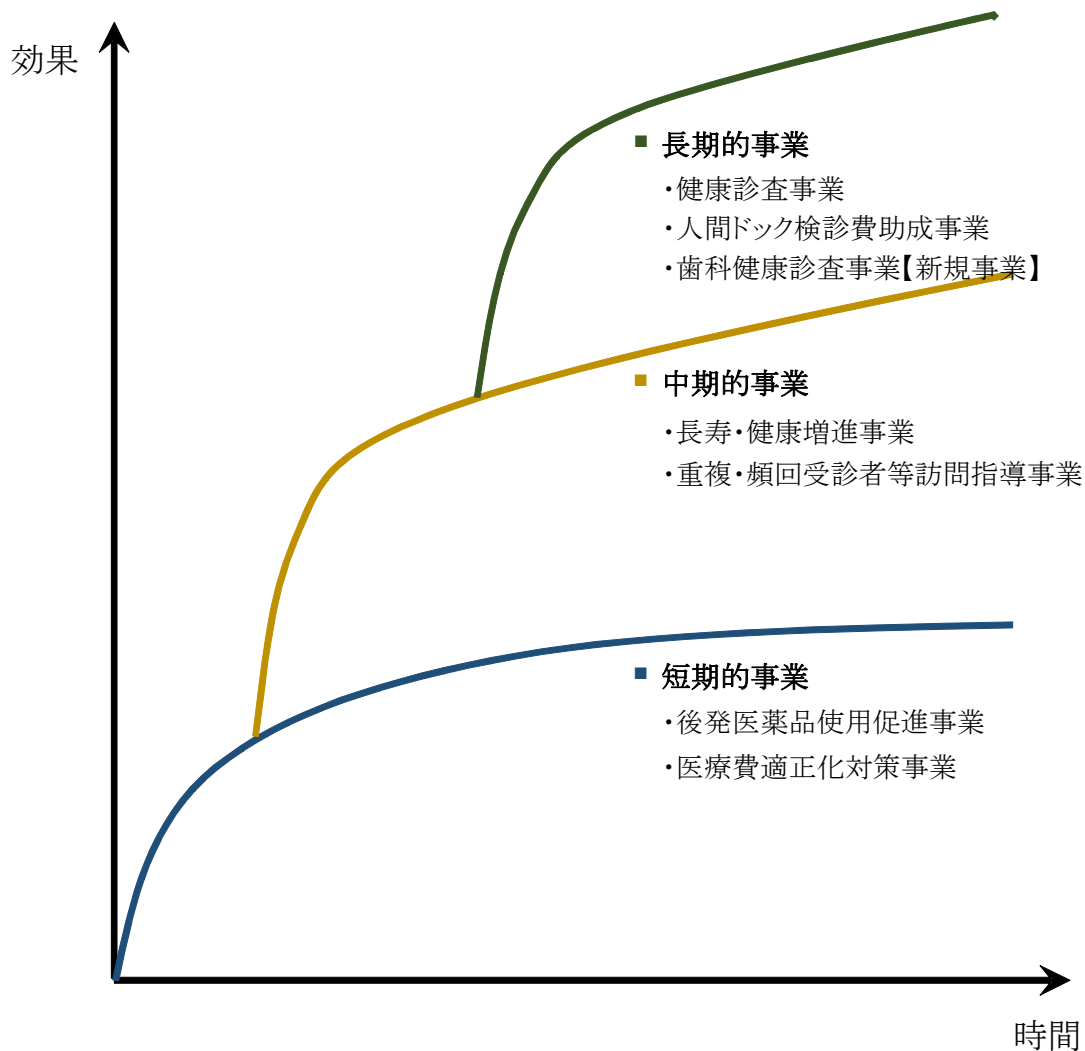
データヘルス計画では、短期的に取り組むべき対策と、中長期的に取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画する。

目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定する。

- i) 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病及び被保険者並びに群馬県民の特性の把握を行い課題を明確にする。
- ii) 明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施する。
- iii) データヘルス計画書には、実施事業に対する明確な目標を設定し、記載する。またこの目標を達成することの出来る効果的な実施方法を検討し、明示する。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとする。

事業には、即効性があるが効果額が小さい短期的事業と、即効性はないが将来の大きな医療費削減につながる中・長期的な事業がある。（下図参照）

これら事業を群馬県後期高齢者医療広域連合の実情に合わせて、効率的良く実施する。



5. 群馬県広域連合の特性把握

(1) 被保険者数

258,513人 男性 102,539人(39.7%)
 女性 155,974人(60.3%) ※平成27年3月末現在

男女別・年齢階層別 被保険者数の構成割合(全国との比較)

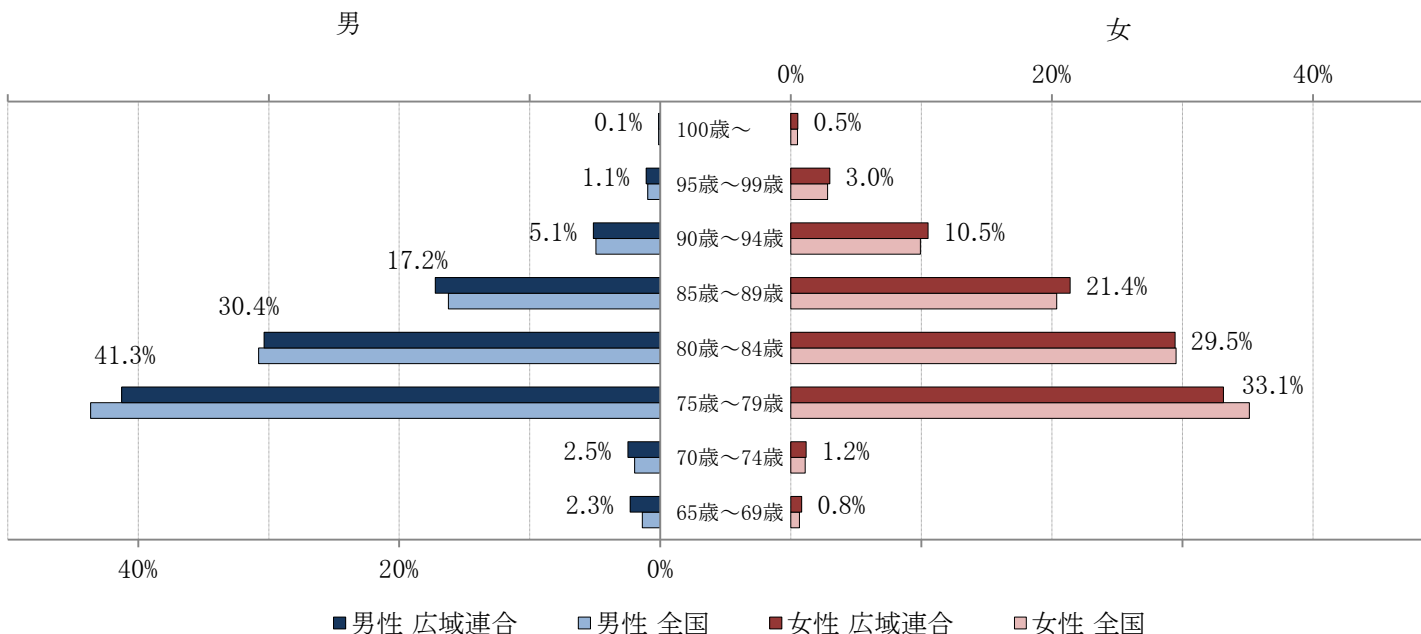
平成26年9月30日現在

年齢階層	男性				女性			
	広域連合		全国		広域連合		全国	
	被保険者数 (人)	割合 (%)	被保険者数 (人)	割合 (%)	被保険者数 (人)	割合 (%)	被保険者数 (人)	割合 (%)
65歳～69歳	2,337	2.3%	83,359	1.4%	1,285	0.8%	61,375	0.6%
70歳～74歳	2,507	2.5%	118,257	2.0%	1,799	1.2%	104,024	1.1%
75歳～79歳	41,705	41.3%	2,635,927	43.6%	51,136	33.1%	3,340,368	35.2%
80歳～84歳	30,681	30.4%	1,857,733	30.8%	45,429	29.5%	2,805,340	29.5%
85歳～89歳	17,429	17.2%	979,749	16.2%	33,032	21.4%	1,936,760	20.4%
90歳～94歳	5,177	5.1%	298,023	4.9%	16,215	10.5%	942,641	9.9%
95歳～99歳	1,088	1.1%	58,054	1.0%	4,616	3.0%	268,038	2.8%
100歳～	128	0.1%	7,405	0.1%	804	0.5%	49,448	0.5%
合計	101,052	100.0%	6,038,507	100.0%	154,316	100.0%	9,507,994	100.0%

※全国の被保険者数は、厚生労働省 後期高齢者医療制度被保険者実態調査より

※広域連合の被保険者数は、後期高齢者医療事業状況報告より

男女別・年齢階層別 被保険者数の構成割合(全国との比較)

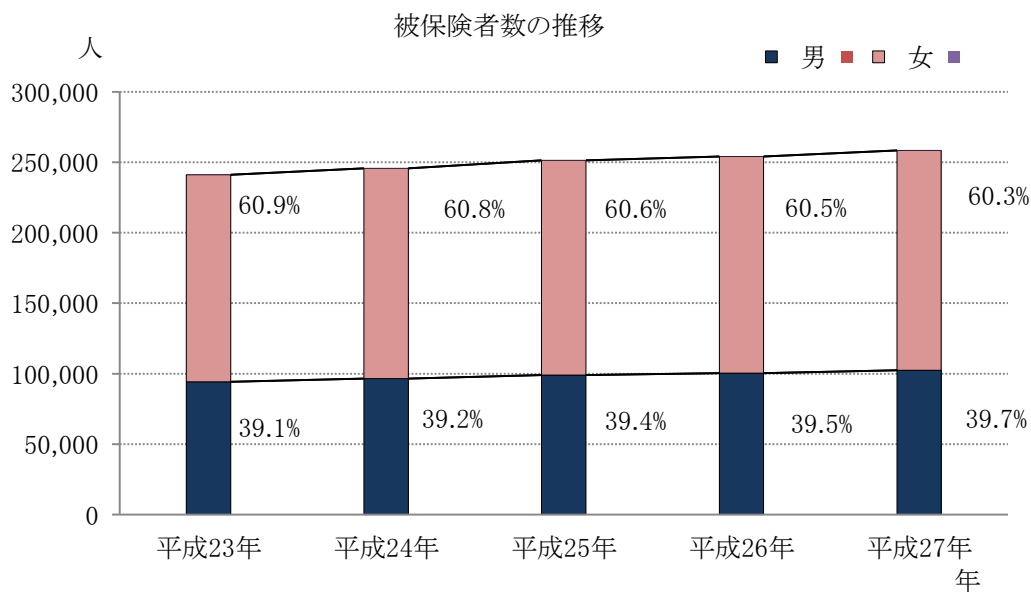


(2) 被保険者数の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
男	94,323人 (39.1%)	96,414人 (39.2%)	99,026人 (39.4%)	100,432人 (39.5%)	102,539人 (39.7%)
女	146,817人 (60.9%)	149,339人 (60.8%)	152,279人 (60.6%)	153,688人 (60.5%)	155,974人 (60.3%)
合計	241,140人	245,753人	251,305人	254,120人	258,513人
65～74歳(再掲)	8,217人 (3.4%)	8,068人 (3.3%)	7,929人 (3.2%)	7,945人 (3.1%)	7,807人 (3.0%)
75歳以上(再掲)	232,923人 (96.6%)	237,685人 (96.7%)	243,376人 (96.8%)	246,175人 (96.9%)	250,706人 (97.0%)

※後期高齢者医療事業状況報告より

※各年3月末現在



(3) 市町村別被保険者数の推移

構成市町村:35市町村(12市、15町、8村)

市町村名	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
前 橋 市	40,731	41,599	42,512	43,204	44,165
高 崎 市	41,685	42,798	44,054	44,698	45,656
桐 生 市	18,089	18,369	18,742	18,898	19,158
伊 勢 崎 市	21,309	21,703	22,307	22,594	23,022
太 田 市	20,246	20,819	21,519	22,033	22,604
沼 田 市	7,841	7,960	8,097	8,064	8,117
館 林 市	8,490	8,633	8,888	9,037	9,196
渋 川 市	11,900	12,105	12,403	12,527	12,714
藤 岡 市	8,323	8,470	8,612	8,746	8,940
富 岡 市	7,365	7,427	7,496	7,535	7,576
安 中 市	9,170	9,287	9,453	9,503	9,623
み ど り 市	5,755	5,874	6,027	6,096	6,223
榛 東 村	1,439	1,471	1,509	1,524	1,543
吉 岡 町	1,812	1,841	1,883	1,916	1,945
上 野 村	395	399	392	375	369
神 流 町	814	814	813	799	779
下 仁 田 町	2,277	2,284	2,243	2,186	2,173
南 牧 村	973	945	936	899	885
甘 楽 町	2,007	2,012	2,045	2,050	2,061
中 之 条 町	3,363	3,386	3,407	3,405	3,384
長 野 原 町	969	991	987	985	1,010
嬬 恋 村	1,633	1,652	1,679	1,691	1,706
草 津 町	945	981	1,012	1,042	1,075
高 山 村	701	716	733	733	742
東 吾 妻 町	3,036	3,013	3,027	3,002	2,986
片 品 村	878	897	925	925	929
川 場 村	622	612	592	581	567
昭 和 村	1,211	1,202	1,184	1,153	1,168
み な か み 町	4,061	4,092	4,122	4,069	4,070
玉 村 町	2,824	2,923	3,011	3,080	3,146
板 倉 町	1,972	1,988	2,002	1,996	1,992
明 和 町	1,373	1,375	1,385	1,368	1,378
千 代 田 町	1,347	1,359	1,394	1,387	1,395
大 泉 町	2,955	3,038	3,127	3,203	3,291
邑 楽 町	2,629	2,718	2,787	2,816	2,925
合計	241,140	245,753	251,305	254,120	258,513

※後期高齢者医療事業状況報告より

※各年3月末現在

(5) 平均寿命と健康寿命

健康寿命の全国順位は、男性10位、女性2位である。

平均寿命は、全国平均と比べて短い、健康寿命は長い。

そのため、日常生活に制限のある期間の平均が、全国と比べて短い。

男女別平均寿命、健康寿命と日常生活に制限のある期間の平均(全国との比較)

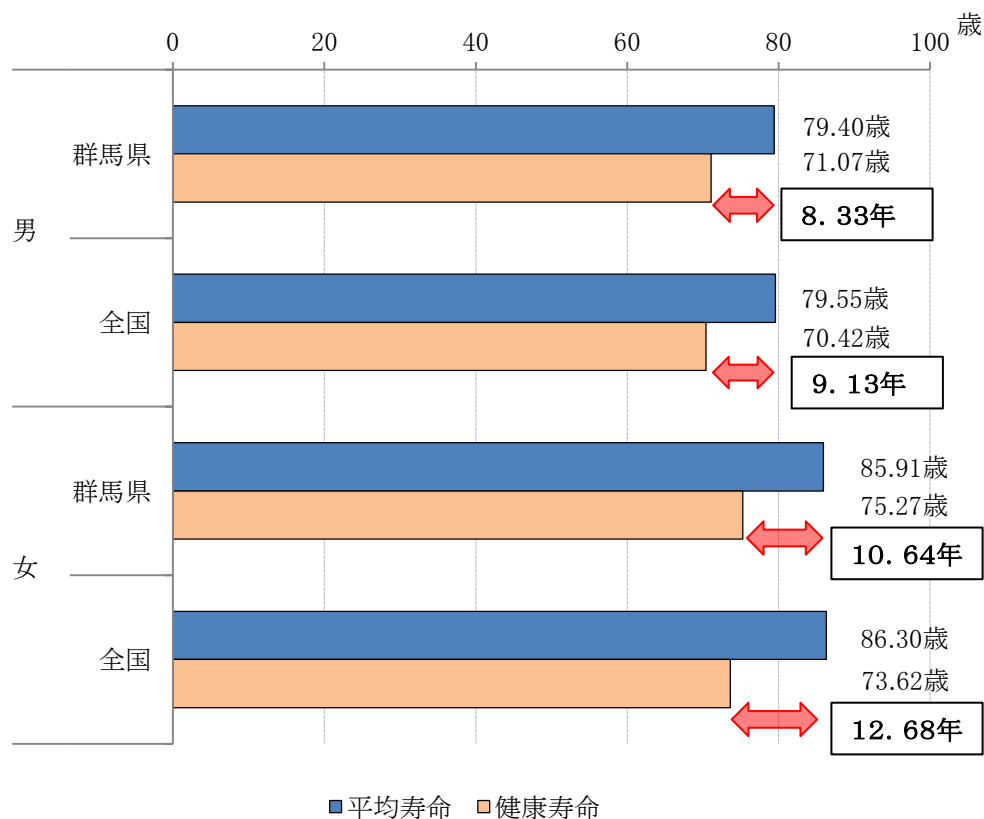
区分		平均寿命(歳)	健康寿命(歳)	日常生活に制限のある期間の平均(年)
男	群馬県	79.40(全国29位)	71.07(全国10位)	8.33
	全国	79.55	70.42	9.13
女	群馬県	85.91(全国41位)	75.27(全国2位)	10.64
	全国	86.30	73.62	12.68

※群馬県の平均寿命は、厚生労働省「平成22年都道府県別生命表」による

※全国平均の平均寿命は、厚生労働省「完全生命表」による

※健康寿命は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用効果に関する研究」による

男女別平均寿命、健康寿命と日常生活に制限のある期間の平均



(6)群馬県民の生活習慣

野菜摂取量は、全国平均より多く、全国順位も上位である。

食塩摂取量は、全国平均より多く、全国順位も上位である。

また、歩数の平均値も、全国平均より少なく、全国順位も女性では41位と下位である。

①BMIの平均値

	男(20～69歳)	女(40～69歳)
群馬県	23.8 (全国17位)	23.0 (全国14位)
全国	23.6	22.5

②野菜摂取量の平均値(g/日)

	男(20歳以上)	女(20歳以上)
群馬県	320 (全国10位)	307 (全国6位)
全国	297	280

③食塩摂取量の平均値(g/日)

	男(20歳以上)	女(20歳以上)
群馬県	11.7 (全国13位)	10.1 (全国9位)
全国	11.3	9.6

④歩数の平均値(歩/日)

	男(20～64歳)	女(20～64歳)
群馬県	7,671 (全国18位)	6,389 (全国41位)
全国	7,791	6,894

⑤現在習慣的に喫煙している者の割合(%)

	男(20歳以上)
群馬県	33.0 (全国27位)
全国	33.6

※平成24年国民健康・栄養調査より

⑥たんぱく質摂取量の平均値(g/日)

	男(70歳以上)	女(70歳以上)
群馬県	72.4 (H16年 78.3)	68.4 (H16年 62.9)
全国	71.9	61.5

※群馬県の値は、平成22年度群馬県民健康・栄養調査より

※全国の値は、平成22、23年国民健康・栄養調査 特別集計レイアウトより

(7) 死因の状況

① 十大死因順位

十大死因順位は、第8位まで全国と同じである。第9位、第10位の死因が逆転している。

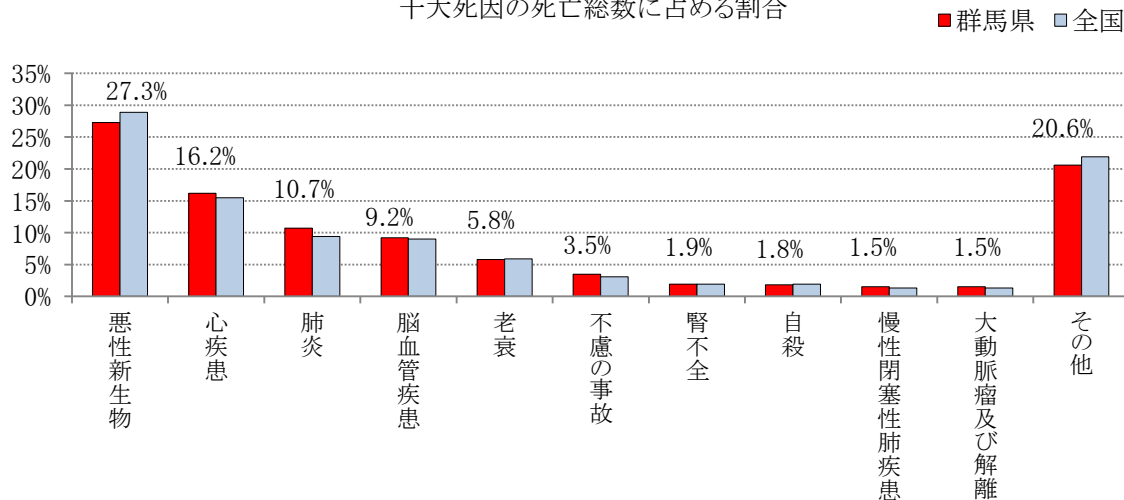
全国と比べると、死亡総数に占める割合が、心疾患、肺炎、脳血管疾患で高い。

十大死因順位

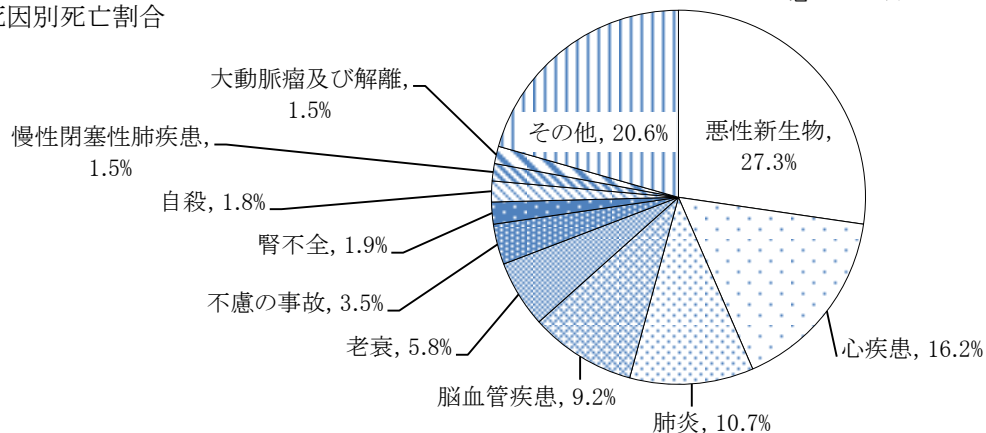
死因 順位	死因	死亡数(人)		死亡率 (人口10万対)		死亡総数に 占める割合 (%)		死亡数 (人)	死亡率 (人口10万 対)	死亡総数 に占める 割合(%)
		群馬県	全国	群馬県	全国	群馬県	全国			
		群馬県								
第1位	悪性新生物	5,844	368,103	301.1	293.5	27.3%	28.9%	5,932	304.2	27.4%
第2位	心疾患	3,483	196,926	179.4	157	16.2%	15.5%	3,338	171.2	15.4%
第3位	肺炎	2,302	119,650	118.6	95.4	10.7%	9.4%	2,457	126.0	11.3%
第4位	脳血管疾患	1,968	114,207	101.4	91.1	9.2%	9.0%	2,146	110.1	9.9%
第5位	老衰	1,254	75,389	64.6	60.1	5.8%	5.9%	1,164	59.7	5.4%
第6位	不慮の事故	751	39,029	38.7	31.1	3.5%	3.1%	695	35.6	3.2%
第7位	腎不全	404	24,776	20.8	19.8	1.9%	1.9%	375	19.2	1.7%
第8位	自殺	396	24,417	20.4	19.5	1.8%	1.9%	492	25.2	2.3%
第9位	慢性閉塞性肺疾患	327	(10位) 16,184	16.8	(10位) 12.9	1.5%	1.3%	345	17.7	1.6%
第10位	大動脈瘤及び解離	312	(9位) 16,423	16.1	(9位) 13.1	1.5%	1.3%	267	13.7	1.2%
	その他	4,400	277,900	226.7	221.6	20.6%	21.8%	4,450	228.2	20.6%
	全死因	21,441	1,273,004	1104.6	1014.9	100%	100%	21,661	1110.8	100%

※平成26年度 人口動態統計(確定数)より

十大死因の死亡総数に占める割合



群馬県死因別死亡割合



②三大死因

三大死因で死亡総数の半数以上を占めている。

悪性新生物の死亡総数に占める割合は、40歳代から増え、60歳代が一番高く、その後減少する。

心疾患、肺炎の割合が 年齢の上昇とともに増加する。

三大死因死亡総数に占める割合、性・年齢(10歳階級)別(%)

平成26年

		総数	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	65歳～再掲	H25年総数	全国H26年
死亡総数	総数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	男	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	女	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
三大死因	総数	54.2	17.2	18.3	30.0	50.5	58.4	62.9	61.3	50.8	54.2	54.1	53.8
	男	57.6	17.9	14.3	20.9	43.2	53.8	62.6	62.5	55.7	58.7	56.4	56.9
	女	50.7	16.0	26.9	44.4	63.9	71.0	63.6	58.9	47.2	49.8	51.7	50.5
悪性新生物	総数	27.3	12.5	12.2	23.6	35.6	41.3	45.2	39.8	18.9	25.8	27.4	28.9
	男	31.6	12.8	5.4	14.0	25.1	34.4	43.0	40.4	24.1	31.3	31.3	33.1
	女	22.6	12.0	26.9	38.9	54.9	60.3	50.2	38.7	15.1	20.4	23.1	24.4
心疾患	総数	16.2	1.6	4.9	3.6	12.2	13.7	13.7	14.2	17.9	16.7	15.4	15.5
	男	15.3	2.6	7.1	3.5	14.8	16.2	15.1	14.4	16.1	15.4	13.8	14.0
	女	17.3	—	—	3.7	7.5	7.0	10.6	13.9	19.2	18.1	17.2	17.1
肺炎	総数	10.7	3.1	1.2	2.9	2.7	3.4	4.0	7.2	14.0	11.7	11.3	9.4
	男	10.7	2.6	1.8	3.5	3.3	3.3	4.5	7.7	15.5	12.0	11.3	9.8
	女	10.8	4.0	—	1.9	1.5	3.7	2.8	6.4	12.9	11.4	11.4	9.0

※平成26年 人口動態統計(確定数)より

③悪性新生物部位別死亡率

悪性新生物部位別死亡率が高いのは「肺」である。次いで「大腸」「胃」の順となっている。

男女別悪性新生物部位別死亡率で一番高いのは、男性は「肺」、女性は「大腸」である。

悪性新生物部位別死亡率(人口10万対)

総数	平成26年		平成25年		平成24年	
	群馬県	全国	群馬県	全国	群馬県	全国
総数	301.1	293.5	304.2	290.3	289.5	286.6
胃	40.4	38.2	42.8	38.7	42.7	39.0
肺	58.9	58.5	59.4	57.9	57.2	56.8
大腸	43.0	38.7	41.7	37.9	41.1	37.5
肝	22.1	23.6	24.1	24.0	22.9	24.4

男	平成26年		平成25年		平成24年	
	群馬県	全国	群馬県	全国	群馬県	全国
総数	367.3	357.8	368.9	354.6	351.5	350.8
胃	54.7	51.6	57.6	52.3	55.5	52.5
肺	84.0	86.0	87.7	85.1	85.6	83.8
大腸	48.3	42.9	46.9	42.2	47.9	41.6
肝	29.7	31.5	30.8	32.4	29.0	32.7

※平成26年 人口動態統計(確定数)より

女	平成26年		平成25年		平成24年	
	群馬県	全国	群馬県	全国	群馬県	全国
総数	237.1	232.5	241.8	229.2	229.3	225.7
胃	26.6	25.5	28.4	25.8	30.3	26.2
肺	34.7	32.4	32.1	32.1	29.6	31.2
大腸	37.9	34.6	36.8	33.9	34.6	33.6
肝	14.6	16.1	17.6	16.1	17.0	16.4
乳房	20.9	20.6	21.8	20.4	18.8	19.4
子宮	10.9	10.0	9.6	9.4	10.4	9.5

④年齢調整死亡率

肺炎の死亡率が全国と比べて高い(全国順位でも上位になっている)。

脳血管疾患、糖尿病の死亡率も全国と比べると高い。

糖尿病の死亡率も全国順位で上位になっている。

平成22年都道府県別にみた主な死因別男女別年齢調整死亡率(人口10万対)

死因	男女別	群馬県	全国順位	全国
全死因	男	549.1	20位	544.3／
	女	287.8	8位	274.9／
悪性新生物	男	177.0	31位	182.4 ①
	女	91.7	22位	92.2 ①
心疾患	男	71.2	29位	74.2 ②
	女	39.2	25位	39.7 ②
急性心筋梗塞	男	14.1	44位	20.4／
	女	6.1	43位	8.4／
脳血管疾患	男	51.3	17位	49.5 ④
	女	29.7	13位	26.9 ③
脳梗塞	男	27.3	15位	25.4／
	女	15.7	7位	12.8／
肺炎	男	51.7	7位	46.0 ③
	女	23.2	3位	18.9 ④
不慮の事故	男	22.7	38位	24.2 ⑤
	女	12.0	9位	10.0 ⑥
自殺	男	33.1	16位	29.8 ⑥
	女	11.6	12位	10.9 ⑧
腎不全	男	6.7	44位	8.3 ⑧
	女	5.0	18位	4.8 ⑦
慢性閉塞性肺疾患	男	9.5	18位	9.1 ⑦
	女	1.7	7位	1.4 ⑯
肝疾患	男	9.6	26位	11.2 ⑩
	女	4.3	9位	3.8 ⑪
糖尿病	男	8.0	9位	6.7 ⑫
	女	3.5	14位	3.3 ⑩
老衰	男	6.2	28位	6.9 ⑨
	女	8.2	29位	8.9 ⑤
大動脈瘤及び解離	男	7.4	14位	6.9 ⑪
	女	3.8	7位	3.2 ⑨

※厚生労働省 平成22年都道府県別年齢調整死亡率 より

注:1)都道府県の順位は高率順である。

2)全国の丸数字は、「平成22年人口動態統計(確定数)」の男女別にみた粗死亡率の高率順である。

6. これまでの取り組み

(1) 実施事業一覧表

事業名	開始年度	実施主体	実施形態	目的	対象者	事業内容	実績		
後期高齢者健康診査事業	平成20年度	広域連合	市町村委託	生活習慣病等の早期発見や重症化予防及び心身機能の低下防止を図る	被保険者	○検査項目に応じた健診の実施 ○検査項目：身体計測・血圧・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査・詳細な健診の項目（貧血検査・心電図検査・眼底検査）	※平成26年度実績：全35市町村（89,056人）実施		
人間ドック検診費助成事業	平成21年度	市町村	市町村補助	生活習慣病等の早期発見や重症化予防及び心身機能の低下防止を図る	被保険者の中で、受診希望者	事業実績に応じ市町村に補助金を交付	※平成26年度実績：全35市町村（2,846人実施）に交付		
長寿・健康増進事業	平成20年度	市町村	市町村補助	市町村が実施する健康増進事業を支援する	該当者	事業実績に応じ市町村に補助金を交付	※平成26年度実績：6市町村に交付（パンフレット作成、保養施設利用補助、健康施設利用補助など）		
重複・頻回受診者等訪問指導事業	平成21年度（平成20年度は市町村実施）	広域連合	直営（民間業者への委託）	重複・頻回受診者に対し、適正な受診指導や健康相談を行い、医療費の適正化を図る	該当者	○対象者を絞り込み訪問指導を行う ○重複受診対象者：月あたり5枚以上の外来医科レセプトを連月有する者 頻回受診対象者：診療日数15日以上 of 外来医科レセプトを連月有する者 ○翌年効果検証を実施する	※平成26年度実績：87名実施		
後発医薬品使用促進事業	平成24年度	広域連合	直営（国保連への委託）	被保険者の負担軽減と医療費の適正化を図る	被保険者 該当者	○ジェネリック医薬品希望カードを作成し新規加入者等へ配布 ○支給決定通知、被保険者証更新時における制度紹介用リーフレットへの掲載 ○ジェネリック差額通知発送（通知対象者） ・投与期間が4日以上 of 長期服用者であること ・差額が1被保険者あたり月額合計200円以上であること ・薬局での処方（調剤レセプトのみ）※H27年度から院内処方分（医科入院外）も含む ・公費、福祉レセプトは全て対象外 ・送付先設定をしている者は全て対象外 ・薬効分類で指定した医薬品を含むレセプト全体を対象外 ・圧着ハガキ ・年2回（8月、2月）送付 ○新聞広告掲載：年2回	※平成26年度実績： H26.8.4発送分 15,863通 H27.2.3発送分 15,669通 ※平成27年度実績： H27.8.4発送分 24,633通		
医療費適正化対策事業	平成21年度	広域連合	直営（作成は、電算会社へ委託）	被保険者が健康や医療に対する理解を深めると、医療制度の安定運営確保における医療費の適正化を図る	医療機関等を 受診した被保険者	○医療費通知に掲載されている期間において、受診した診療月、医療機関等の名称、診療区分（医科・歯科・入院・外来・調剤等の別）、通院（入院）日数、医療費総額、食事療養費の回数及び費用額を記載し郵便発送 ・年2回（9月、3月）発送 ・圧着はがき		作成 通数	対象 被保険 者数
							平成26年 9月16日 発送分	258,034	240,290
							平成27年 3月18日 発送分	261,866	241,968
							合 計	519,900	482,258

Ⅱ．現状分析と課題

1. 医療費等の状況

(1) 医療基礎情報

群馬県は、人口10万対病床数において全国と比べて一般診療所より病院が多い。

人口10万対常勤換算医師数は、全国より少ない。

人口10万対病院病床数及び常勤換算医師数

平成26年10月1日現在

		群馬県	全国
人口10万対施設数	病院	6.5	6.7
	一般診療所	78.7	79.1
	歯科診療所	49.5	54.0
人口10万対病床数	病院	1,244.7	1,234.0
	(再掲)精神病床	262.4	266.1
	(再掲)療養病床	238.2	258.2
	(再掲)一般病床	738.2	703.6
	一般診療所	70.0	88.4
人口10万対常勤換算医師数(人)		151.5	165.3

※厚生労働省 平成26年医療施設調査・病院報告より

人口10万対1日平均患者数(人)

	在院	精神病床 (再掲)	療養病床 (再掲)	一般病床 (再掲)	介護療養 病床(再掲)	新入院	退院	外来
群馬県	995.3	233.4	214.0	546.3	32.1	34.6	34.7	1,000.4
全国	992.4	232.8	230.9	527.0	45.8	33.2	33.2	1,079.7

平均在院日数(日)

	総数	精神病床	感染症 病床	結核病床	療養病床	一般病床	介護療養 病床	介護療養 病床を除く 総数
群馬県	28.7	361.8	12.8	75.5	121.4	16.6	349.3	27.8
全国	29.9	281.2	8.9	66.7	164.6	16.8	315.5	28.6

1日平均在院患者数の構成割合(%)

	在院患者 数	精神病床	感染症 病床	結核病床	療養病床	一般病床	介護療養 病床(再掲)
群馬県	100.0%	23.4%	0.0%	0.2%	21.5%	54.9%	3.2%
全国	100.0%	23.5%	0.0%	0.2%	23.3%	53.1%	4.6%

※厚生労働省 平成26年病院報告より(平成26年 年間)

(2)都道府県別一人当たり後期高齢者(老人)医療費の推移

一人当たり医療費は、年々増加し、平成16年度は、687,318円であったが、平成25年度は、856,796円と、約17万円増加している。都道府県別順位も年々上がっている。

都道府県別一人当たり後期高齢者(老人)医療費(円)

平成16年度～平成25年度

順位	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
1	福岡県	962,566	福岡県	1,017,760	福岡県	1,030,970	福岡県	1,080,801	福岡県	991,711	福岡県	1,113,796	福岡県	1,146,623	福岡県	1,168,072	福岡県	1,170,750	福岡県	1,181,686
2	北海道	951,343	北海道	999,022	北海道	1,005,606	北海道	1,038,428	北海道	948,274	北海道	1,056,490	高知県	1,084,142	高知県	1,097,913	高知県	1,107,185	高知県	1,120,838
3	大阪府	915,176	高知県	965,433	高知県	986,056	高知県	1,037,563	高知県	934,910	高知県	1,051,268	北海道	1,070,441	北海道	1,087,294	北海道	1,081,083	北海道	1,091,704
4	長崎県	903,365	大阪府	957,362	大阪府	976,535	大阪府	1,029,636	大阪府	914,908	大阪府	1,031,415	大阪府	1,058,790	大阪府	1,072,874	大阪府	1,068,386	長崎県	1,078,780
5	高知県	903,145	長崎県	945,513	広島県	956,253	広島県	1,009,649	長崎県	908,107	広島県	1,018,406	広島県	1,045,569	長崎県	1,065,106	長崎県	1,065,839	大阪府	1,075,405
6	広島県	895,878	広島県	938,233	長崎県	951,801	沖縄県	1,004,429	広島県	906,360	長崎県	1,015,122	長崎県	1,041,832	広島県	1,054,553	広島県	1,055,470	広島県	1,061,106
7	佐賀県	864,237	沖縄県	931,330	沖縄県	951,450	長崎県	993,458	鹿児島県	877,654	鹿児島県	988,606	鹿児島県	1,015,623	佐賀県	1,038,713	佐賀県	1,046,281	佐賀県	1,053,827
8	沖縄県	860,034	佐賀県	921,383	鹿児島県	917,989	鹿児島県	960,501	沖縄県	873,036	佐賀県	972,396	佐賀県	1,012,611	鹿児島県	1,033,579	鹿児島県	1,024,900	鹿児島県	1,039,291
9	京都府	857,663	京都府	901,632	京都府	912,997	京都府	956,798	佐賀県	866,853	沖縄県	970,455	沖縄県	992,184	大分県	1,011,544	大分県	1,012,356	山口県	1,026,119
10	石川県	849,927	鹿児島県	898,588	佐賀県	911,162	佐賀県	951,010	大分県	859,766	大分県	963,905	大分県	991,247	山口県	1,010,901	山口県	1,011,992	沖縄県	1,024,362
11	熊本県	845,618	熊本県	891,137	熊本県	906,106	大分県	947,478	熊本県	857,779	山口県	959,920	山口県	989,205	熊本県	1,007,031	熊本県	1,007,960	熊本県	1,021,851
12	鹿児島県	843,863	大分県	888,671	大分県	903,858	熊本県	944,943	山口県	853,714	熊本県	958,548	熊本県	988,639	沖縄県	1,006,300	沖縄県	1,005,706	大分県	1,016,904
13	大分県	838,409	石川県	884,050	山口県	893,471	石川県	938,384	石川県	849,231	京都府	954,323	京都府	979,657	京都府	993,092	石川県	991,197	京都府	1,002,235
14	山口県	822,285	山口県	869,072	石川県	889,367	山口県	936,350	京都府	846,453	石川県	950,649	石川県	976,573	石川県	990,719	京都府	990,913	石川県	996,667
15	香川県	814,630	香川県	868,114	香川県	879,490	香川県	917,099	岡山県	818,981	岡山県	918,570	兵庫県	945,142	徳島県	967,553	徳島県	972,562	徳島県	989,501
16	岡山県	808,207	岡山県	860,635	岡山県	872,327	岡山県	903,194	香川県	818,094	徳島県	916,998	岡山県	940,887	兵庫県	961,682	兵庫県	966,805	兵庫県	981,911
17	兵庫県	796,462	兵庫県	838,788	兵庫県	856,960	兵庫県	897,583	兵庫県	812,986	兵庫県	914,737	徳島県	938,358	岡山県	952,344	岡山県	949,318	香川県	965,904
18	東京都	780,386	徳島県	819,285	和歌山県	835,053	徳島県	877,425	徳島県	810,360	香川県	910,746	香川県	935,772	香川県	949,434	香川県	948,771	岡山県	960,804
19	愛知県	777,115	愛媛県	816,151	愛媛県	830,494	和歌山県	875,720	愛知県	782,296	愛知県	886,633	愛知県	911,995	愛知県	923,346	愛知県	926,338	愛知県	939,998
20	徳島県	776,662	愛知県	816,145	徳島県	826,090	愛媛県	867,453	宮崎県	781,202	愛媛県	875,246	愛媛県	903,376	愛媛県	921,287	愛媛県	922,063	愛媛県	927,843
21	愛媛県	776,307	東京都	815,421	東京都	824,322	宮崎県	865,950	和歌山県	775,057	奈良県	871,740	奈良県	893,803	奈良県	909,470	東京都	909,923	東京都	921,257
22	和歌山県	769,627	和歌山県	810,021	奈良県	822,239	奈良県	865,321	愛媛県	774,496	宮崎県	868,040	和歌山県	891,878	宮崎県	909,046	和歌山県	906,178	奈良県	920,449
23	福井県	767,214	奈良県	806,361	宮崎県	821,002	愛知県	859,326	奈良県	770,472	和歌山県	867,755	滋賀県	889,512	和歌山県	905,632	奈良県	905,488	滋賀県	914,974
24	奈良県	760,538	福井県	802,615	愛知県	820,918	東京都	854,125	東京都	768,680	東京都	863,525	東京都	887,826	東京都	903,978	宮崎県	902,945	宮崎県	911,867
25	宮崎県	756,513	宮崎県	799,947	福井県	813,621	滋賀県	851,588	福井県	759,606	滋賀県	854,763	宮崎県	884,568	滋賀県	901,985	滋賀県	901,459	和歌山県	907,719
26	富山県	751,374	滋賀県	787,900	鳥取県	803,239	福井県	845,582	滋賀県	754,126	福井県	849,858	福井県	877,060	福井県	891,328	福井県	894,497	福井県	903,992
27	滋賀県	745,819	鳥取県	786,294	滋賀県	802,754	埼玉県	826,621	鳥取県	738,586	鳥根県	822,881	鳥取県	857,068	鳥根県	863,086	鳥取県	868,478	鳥取県	878,574
28	埼玉県	737,146	埼玉県	781,088	埼玉県	791,015	鳥根県	822,773	鳥根県	738,560	鳥取県	821,824	鳥根県	848,788	富山県	857,944	鳥根県	859,490	鳥根県	875,624
29	鳥取県	735,739	富山県	780,540	富山県	788,703	鳥取県	820,908	富山県	734,927	富山県	821,596	富山県	845,907	鳥取県	855,998	富山県	856,320	富山県	873,888
30	秋田県	732,175	宮城県	771,545	神奈川県	781,892	神奈川県	818,242	神奈川県	733,530	神奈川県	820,437	神奈川県	839,844	神奈川県	853,262	神奈川県	856,200	神奈川県	863,346
31	福島県	728,177	鳥根県	770,431	鳥根県	780,249	岐阜県	813,148	埼玉県	730,083	埼玉県	818,223	埼玉県	836,062	埼玉県	843,396	埼玉県	843,234	群馬県	856,796
32	鳥根県	727,504	福島県	765,229	福島県	772,530	福島県	810,351	福島県	725,133	福島県	811,978	福島県	825,625	岐阜県	840,176	群馬県	842,355	岐阜県	853,995
33	岐阜県	726,103	神奈川県	762,300	宮城県	771,452	富山県	808,665	宮城県	716,424	岐阜県	801,785	群馬県	820,857	群馬県	834,709	岐阜県	838,110	埼玉県	850,041
34	宮城県	721,830	秋田県	760,618	岐阜県	770,372	宮城県	807,799	岐阜県	710,896	宮城県	801,061	岐阜県	820,854	福島県	830,711	宮城県	831,717	福島県	830,955
35	神奈川県	719,922	岐阜県	757,329	秋田県	768,507	秋田県	797,877	群馬県	708,833	群馬県	798,059	宮城県	819,140	山梨県	830,148	福島県	829,278	宮城県	828,684
36	青森県	711,605	青森県	741,158	青森県	755,297	群馬県	797,167	秋田県	704,169	秋田県	787,152	山梨県	810,619	宮城県	810,578	山梨県	826,107	山梨県	828,219
37	山梨県	688,912	山梨県	739,071	群馬県	754,353	山梨県	785,332	青森県	703,477	山梨県	785,194	茨城県	803,363	茨城県	808,846	茨城県	813,993	茨城県	827,408
38	群馬県	687,318	群馬県	737,062	山梨県	751,538	青森県	780,721	山梨県	697,773	青森県	780,602	栃木県	798,162	青森県	807,681	栃木県	810,678	栃木県	821,865
39	岩手県	686,514	三重県	724,611	三重県	733,141	千葉県	767,686	茨城県	694,207	茨城県	779,368	秋田県	795,093	栃木県	804,754	三重県	803,442	三重県	814,427
40	三重県	684,000	千葉県	723,978	千葉県	731,704	茨城県	765,582	千葉県	684,905	栃木県	769,484	青森県	789,354	三重県	796,158	青森県	803,287	青森県	807,586
41	千葉県	683,373	栃木県	718,591	栃木県	725,154	栃木県	764,983	栃木県	684,388	山形県	766,760	三重県	783,296	秋田県	793,485	秋田県	791,282	山形県	801,312
42	茨城県	682,699	茨城県	717,848	茨城県	725,031	三重県	764,735	三重県	680,331	三重県	765,656	山形県	782,384	千葉県	789,304	山形県	789,086	秋田県	801,039
43	栃木県	682,308	静岡県	714,310	静岡県	719,451	静岡県	746,731	山形県	677,975	千葉県	764,559	千葉県	777,734	山形県	788,706	千葉県	787,672	長野県	799,453
44	静岡県	673,168	岩手県	704,101	山形県	706,263	山形県	741,632	静岡県	666,746	静岡県	748,324	長野県	770,560	長野県	783,039	長野県	787,242	千葉県	796,453
45	山形県	666,110	山形県	702,983	新潟県	705,956	岩手県	733,762	岩手県	655,971	長野県	745,111	静岡県	767,965	静岡県	780,182	静岡県	781,693	静岡県	790,164
46	新潟県	659,421	新潟県	695,701	岩手県	703,123	新潟県	730,282	長野県	655,268	岩手県	724,909	新潟県	733,880	新潟県	741,816	岩手県	745,504	岩手県	758,268
47	長野県	639,106	長野県	678,210	長野県	692,066	長野県	720,798	新潟県	646,817	新潟県	721,583	岩手県	730,269	岩手県	737,683	新潟県	736,463	新潟県	745,307
	全国	783,806		826,067		837,908		876,161		785,904		882,118		904,795		918,206		919,452		929,573

※国保データベース(KDB)システムより

(3) 医療費の地域差分析

群馬県は、地域差分析において、全国と比較して1人当たり実績医療費は低い。

都道府県順位でも下位である。

歯科の1日当たり医療費は最低県となっている。

1件当たり日数(歯科) 1日当たり医療費(入院外+調剤)で全国と比較して高くなっている。

都道府県別、診療種別、一人当たり実績医療費(後期高齢者医療制度)

	計			入院			入院外+調剤			歯科		
	医療費 (円)	対 全国比	順位	医療費 (円)	対 全国比	順位	医療費 (円)	対 全国比	順位	医療費 (円)	対 全国比	順位
全国	914,842	1.000	—	456,062	1.000	—	427,622	1.000	—	31,158	1.000	—
群馬県	846,052	0.925	30位	435,971	0.956	27位	386,087	0.903	39位	23,993	0.770	36位
(最高県)	1,164,799	1.273	福岡県	670,487	1.470	高知県	500,550	1.171	広島県	48,292	1.550	大阪府
(最低県)	737,816	0.806	新潟県	343,667	0.754	新潟県	366,671	0.857	新潟県	18,527	0.595	青森県

※平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省保険局調査課 (平成27年9月)より

※「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養(医科)の計である。

※「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

※「歯科」は、歯科診療及び食事療養・生活療養(歯科)の計である。

都道府県別、診療種別、地域差指数(年齢補正後)(後期高齢者医療制度)

	計		入院		入院外+調剤		歯科	
	地域差指数	順位	地域差指数	順位	地域差指数	順位	地域差指数	順位
群馬県	0.910	32位	0.937	28位	0.892	43位	0.775	37位
(最高県)	1.238	福岡県	1.417	高知県	1.161	広島県	1.555	大阪府
(最低県)	0.812	新潟県	0.752	新潟県	0.842	富山県	0.584	青森県

※平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省保険局調査課 (平成27年9月)より

※地域差指数:医療費の地域差を表す指標として、1人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違分を補正し、全国平均を1として指数化したもの

都道府県別、診療種別、年齢階級別、受診率(後期高齢者医療制度)

	計			入院			入院外+調剤			歯科		
	受診率	対全国比	順位	受診率	対全国比	順位	受診率	対全国比	順位	受診率	対全国比	順位
全国	18.88	1.000	—	0.84	1.000	—	15.98	1.000	—	2.06	1.000	—
群馬県	17.58	0.931	35位	0.80	0.952	27位	15.15	0.948	33位	1.63	0.791	31位
(最高県)	20.87	1.105	大阪府	1.24	1.476	高知県	17.62	1.103	長崎県	2.81	1.364	大阪府
(最低県)	16.18	0.857	富山県	0.63	0.750	静岡県	13.87	0.868	富山県	1.05	0.510	青森県

※平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省保険局調査課 (平成27年9月)より

都道府県別、診療種別、年齢階級別、1件当たり日数(後期高齢者医療制度)

	計			入院			入院外+調剤			歯科		
	日数	対全国比	順位	日数	対全国比	順位	日数	対全国比	順位	日数	対全国比	順位
全国	2.71	1.000	—	18.20	1.000	—	1.97	1.000	—	2.16	1.000	—
群馬県	2.59	0.956	29位	18.18	0.999	24位	1.79	0.909	37位	2.33	1.079	6位
(最高県)	3.30	1.218	鹿児島県	20.43	1.123	山口県	2.35	1.193	広島県	2.47	1.144	福岡県
(最低県)	2.31	0.852	長野県	16.44	0.903	長野県	1.66	0.843	長野県	1.96	0.907	岐阜県

※平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省保険局調査課 (平成27年9月)より

都道府県別、診療種別、年齢階級別、1日当たり医療費(後期高齢者医療制度)

	計			入院			入院外+調剤			歯科		
	医療費 (円)	対全国比	順位	医療費 (円)	対全国比	順位	医療費 (円)	対全国比	順位	医療費 (円)	対全国比	順位
全国	17,912	1.000	—	29,990	1.000	—	13,612	1.000	—	6,999	1.000	—
群馬県	18,593	1.038	14位	29,918	0.998	18位	14,234	1.046	15位	6,305	0.901	47位
(最高県)	21,020	1.174	沖縄県	35,131	1.171	神奈川県	16,789	1.233	北海道	7,981	1.140	広島県
(最低県)	15,963	0.891	佐賀県	24,724	0.824	鹿児島県	11,410	0.838	佐賀県	6,305	0.901	群馬県

※平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省保険局調査課 (平成27年9月)より

(4) 医療費の経年比較

入院・入院外・歯科、調剤ともに医療費総額は、全国と同様に増加している。医療費の伸びを前年度と比べてみると、群馬県は調剤費の伸び率が全国より高い傾向が続いている。

① 1人当たり医療費(円)

	群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比
平成23年度	834,709	1.7	918,206	1.5
平成24年度	842,355	0.9	919,452	0.1
平成25年度	856,796	1.7	929,573	1.1

② 入院・入院外・歯科別診療費(千円)

入院	群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比
平成23年度	97,923,317	3.1	6,216,953,172	3.6
平成24年度	100,994,751	3.1	6,409,418,004	3.1
平成25年度	103,791,524	2.8	6,559,938,968	2.3

入院外	群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比
平成23年度	64,562,590	3.1	3,897,968,171	3.5
平成24年度	65,871,462	2.0	4,013,896,212	3.0
平成25年度	67,523,028	2.5	4,148,436,941	3.4

歯科	群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比
平成23年度	5,412,272	5.9	425,957,104	7.0
平成24年度	5,753,124	6.3	451,788,275	6.1
平成25年度	6,050,797	5.2	475,284,806	5.2

③ 調剤費(千円)

	群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比
平成23年度	26,108,383	10.2	2,148,863,631	9.5
平成24年度	27,360,913	4.8	2,211,104,779	2.9
平成25年度	29,914,383	9.3	2,379,799,529	7.6

④ 高額療養費(千円)

長期高額疾病該当者数(人)

	群馬県		全国		群馬県		全国	
		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
平成23年度	7,206,339	5.7	482,820,536	4.7	-	-	125,352	1.3
平成24年度	7,566,642	5.0	511,306,206	5.9	2,451	2.8	128,898	2.8
平成25年度	7,907,629	4.5	531,746,349	4.0	2,561	4.5	132,695	2.9

※後期高齢者医療事業状況報告より

2. 医療費分析

(1) 高額レセプトの分析

※発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし集計。

① 高額レセプトの件数及び割合

高額レセプトは、月間平均6,839件発生しており、レセプト件数全体の1.4%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均58億822万円程度となり、医療費全体の35.5%を占める。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成26年8月	平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月		4カ月平均	4カ月合計
A	レセプト件数全体(件)	488,278	501,649	514,705	490,085		498,679	1,994,717
B	高額(5万点以上)レセプト件数(件)	6,863	6,629	7,222	6,641		6,839	27,355
B/A	件数構成比(%)	1.4%	1.3%	1.4%	1.4%		1.4%	
C	医療費全体(円) ※	16,067,575,080	16,290,998,910	17,110,380,910	15,927,218,690		16,349,043,398	65,396,173,590
D	高額(5万点以上)レセプトの医療費(円)	5,807,284,960	5,667,561,080	6,149,575,300	5,608,465,890		5,808,221,808	23,232,887,230
D/C	金額構成比(%)	36.1%	34.8%	35.9%	35.2%		35.5%	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

② 高額レセプトの要因となる疾病傾向

患者一人当たりの医療費が高い要因となる疾病は、「その他の循環器系の疾患」「腎不全」「脳内出血」「関節症」等である。

高額(5万点以上)レセプトの要因となる疾病

中分類名	主要傷病名	患者数 (人)	医療費(円)			患者一人当たりの 医療費(円)
			入院	入院外	合計	
その他の循環器系の疾患	腹部大動脈瘤,胸部大動脈瘤,深部静脈血栓症	165	486,079,540	27,285,480	513,365,020	3,111,303
腎不全	慢性腎不全,末期腎不全,腎不全	900	1,604,213,070	760,365,260	2,364,578,330	2,627,309
脳内出血	脳出血後遺症,脳出血,視床出血	294	644,123,230	14,127,340	658,250,570	2,238,948
関節症	変形性膝関節症,変形性股関節症,一側性原発性膝関節症	276	528,802,570	37,514,850	566,317,420	2,051,875
脳梗塞	脳梗塞,脳梗塞後遺症,アテローム血栓性脳梗塞	1,267	2,471,697,570	85,616,810	2,557,314,380	2,018,401
その他の心疾患	うっ血性心不全,心不全,慢性心不全	1,027	1,862,561,290	149,819,820	2,012,381,110	1,959,475
虚血性心疾患	狭心症,不安定狭心症,労作性狭心症	597	1,008,835,700	140,128,580	1,148,964,280	1,924,563
結腸の悪性新生物	S状結腸癌,上行結腸癌,横行結腸癌	245	386,043,920	82,623,770	468,667,690	1,912,929
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群,大腿骨頭壊死,顕微鏡的多発血管炎	670	1,209,259,030	41,122,970	1,250,382,000	1,866,242
骨折	大腿骨転子部骨折,大腿骨頸部骨折,腰椎圧迫骨折	1,487	2,615,017,380	131,008,270	2,746,025,650	1,846,688
その他の悪性新生物	前立腺癌,多発性骨髄腫,膵頭部癌	713	1,037,071,350	264,561,060	1,301,632,410	1,825,571
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	運動器不安定症,嚥下障害,意識障害	305	510,917,140	17,747,010	528,664,150	1,733,325
その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎,呼吸不全,間質性肺炎	801	1,290,168,950	78,874,280	1,369,043,230	1,709,168
その他の損傷及びその他の外因の影響	ペースメーカー電池消耗,圧迫骨折,骨折	280	426,570,130	29,799,580	456,369,710	1,629,892
肺炎	肺炎,細菌性肺炎,気管支肺炎	1,034	1,410,869,340	87,250,760	1,498,120,100	1,448,859
骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症,骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり,閉経後骨粗鬆症・大腿部病的骨折あり	316	418,514,270	29,479,200	447,993,470	1,417,701
その他の消化器系の疾患	イレウス,便秘症,癒着性イレウス	508	642,436,490	77,714,160	720,150,650	1,417,619
胆石症及び胆のう炎	総胆管結石,総胆管結石性胆管炎,胆石性胆のう炎	295	341,082,440	37,057,740	378,140,180	1,281,831

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

③高額レセプトの年齢階層別統計

i) 高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別医療費

年齢階層	入院外(円)	入院(円)	総計(円)	構成比(%)
65歳～69歳	61,183,370	605,508,080	666,691,450	2.9%
70歳～74歳	77,452,850	870,571,650	948,024,500	4.1%
75歳～79歳	188,929,930	5,966,990,310	6,155,920,240	26.5%
80歳～84歳	90,432,140	6,320,481,340	6,410,913,480	27.6%
85歳～89歳	44,219,570	5,419,472,700	5,463,692,270	23.5%
90歳～94歳	6,546,960	2,634,494,830	2,641,041,790	11.4%
95歳～	2,303,750	944,299,750	946,603,500	4.1%
合計	471,068,570	22,761,818,660	23,232,887,230	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

ii) 高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別患者数

年齢階層	入院外(人)	入院(人)	入院外および入院(人)	構成比(%)
65歳～69歳	56	333	376	2.4%
70歳～74歳	57	488	538	3.4%
75歳～79歳	187	3,869	4,027	25.5%
80歳～84歳	92	4,260	4,336	27.5%
85歳～89歳	51	3,757	3,802	24.1%
90歳～94歳	10	1,978	1,987	12.6%
95歳～	1	726	727	4.6%
合計	454	15,411	15,793	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
入院外と入院で重複する患者がいるので総計は一致しない。

iii) 高額(5万点以上)レセプトの年齢階層別レセプト件数

年齢階層	入院外(件)	入院(件)	入院外および入院(件)	構成比(%)
65歳～69歳	97	647	744	2.7%
70歳～74歳	97	968	1,065	3.9%
75歳～79歳	287	6,276	6,563	24.0%
80歳～84歳	139	7,232	7,371	26.9%
85歳～89歳	73	6,650	6,723	24.6%
90歳～94歳	11	3,532	3,543	13.0%
95歳～	4	1,342	1,346	4.9%
合計	708	26,647	27,355	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

(2) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

(i) 群馬県後期高齢者医療広域連合全体

「循環器系の疾患」が医療費合計の22.8%を占めている。「筋骨格系及び結合組織の疾患」は医療費合計の10.7%「腎尿路生殖器系の疾患」は医療費合計の9.6%と高い割合を占めている。次いで「新生物」も医療費合計の8.4%を占め、高い水準となっている。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病項目(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費総計 (円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト 件数 (延べ件数)※	順位	患者数 (延べ人数) ※	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	1,111,388,602	1.7%	13	135,208	13	47,021	12	23,636	14
II. 新生物	5,490,213,858	8.4%	4	159,156	12	56,571	11	97,050	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	794,109,577	1.2%	15	91,654	15	28,940	15	27,440	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	3,948,145,655	6.1%	7	672,891	4	135,424	4	29,154	11
V. 精神及び行動の障害	2,529,688,094	3.9%	10	198,800	11	41,465	13	61,008	5
VI. 神経系の疾患	3,763,013,618	5.8%	9	550,092	5	104,277	5	36,087	9
VII. 眼及び付属器の疾患	2,135,542,524	3.3%	11	253,740	9	79,813	7	26,757	13
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	172,559,501	0.3%	16	48,065	17	15,964	17	10,809	19
IX. 循環器系の疾患	14,876,334,084	22.8%	1	1,072,633	1	194,006	1	76,680	4
X. 呼吸器系の疾患	5,240,936,524	8.0%	5	338,237	6	91,403	6	57,339	6
X I. 消化器系の疾患 ※	5,123,496,367	7.9%	6	879,240	2	167,618	2	30,567	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	874,707,401	1.3%	14	207,761	10	63,106	10	13,861	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	6,997,461,289	10.7%	2	763,113	3	145,218	3	48,186	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	6,256,340,160	9.6%	3	261,538	8	64,767	9	96,598	2
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	99,015	0.0%	20	62	20	36	20	2,750	22
X VI. 周産期に発生した病態 ※	81,078	0.0%	22	31	21	17	21	4,769	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	62,294,958	0.1%	18	18,196	18	5,743	18	10,847	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,658,571,258	2.5%	12	264,708	7	71,647	8	23,149	15
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,902,881,640	6.0%	8	124,077	14	41,465	13	94,125	3
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	153,981,887	0.2%	17	79,770	16	27,413	16	5,617	20
X X II. 特殊目的用コード	95,426	0.0%	21	3	22	2	22	47,713	8
分類外	48,634,094	0.1%	19	8,916	19	2,662	19	18,270	16
合計	65,140,576,610	100.0%		6,127,891		1,384,578		47,047	

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

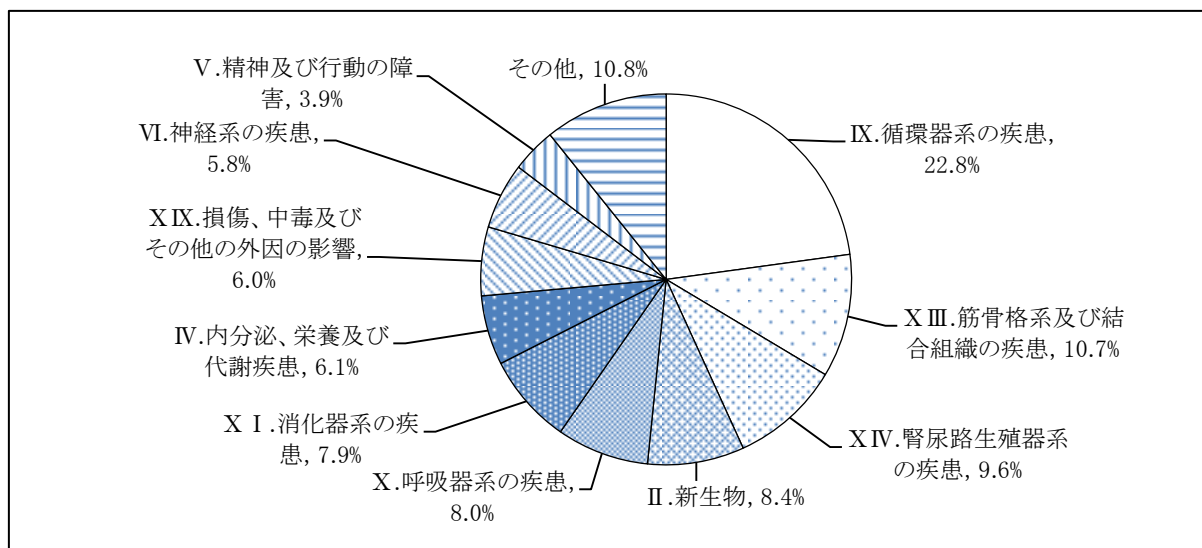
※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

〈疾病項目別医療費割合〉

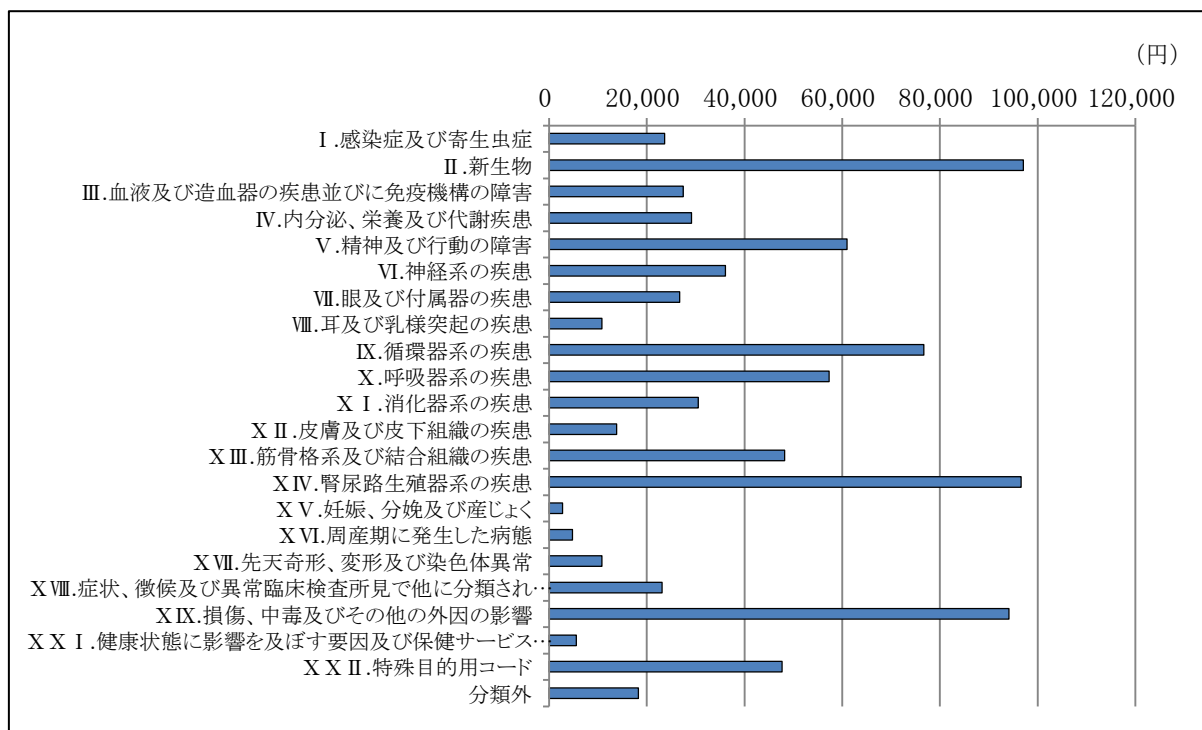
疾病項目別の医療費割合は、「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」「新生物」「呼吸器系の疾患」の医療費で過半数を占める。



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
 データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。
 消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

〈患者一人当たりの医療費〉

患者一人当たりの医療費は、「新生物」、「腎尿路生殖器系の疾患」、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」が高い。次いで、「循環器系の疾患」、「精神及び行動の障害」、「呼吸器系の疾患」の順となる。



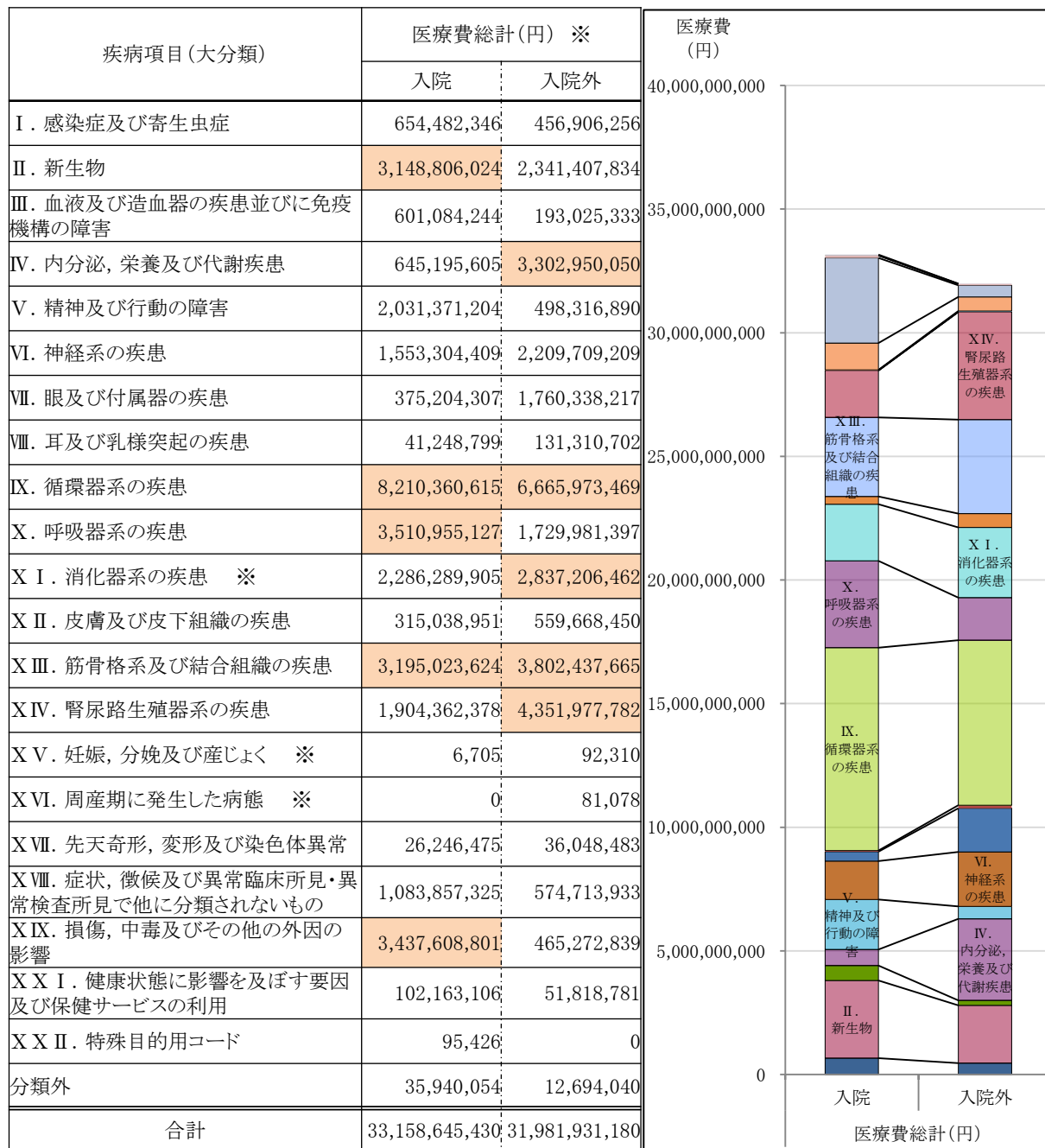
データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
 データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。
 消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

(ii) 入院・入院外比較

入院・入院外の医療費ともに循環器系の疾患が高い。次いで、入院医療費では、呼吸器系の疾患、入院外医療費では、腎尿路生殖器系の疾患が高い。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

(iii) 男性・女性比較

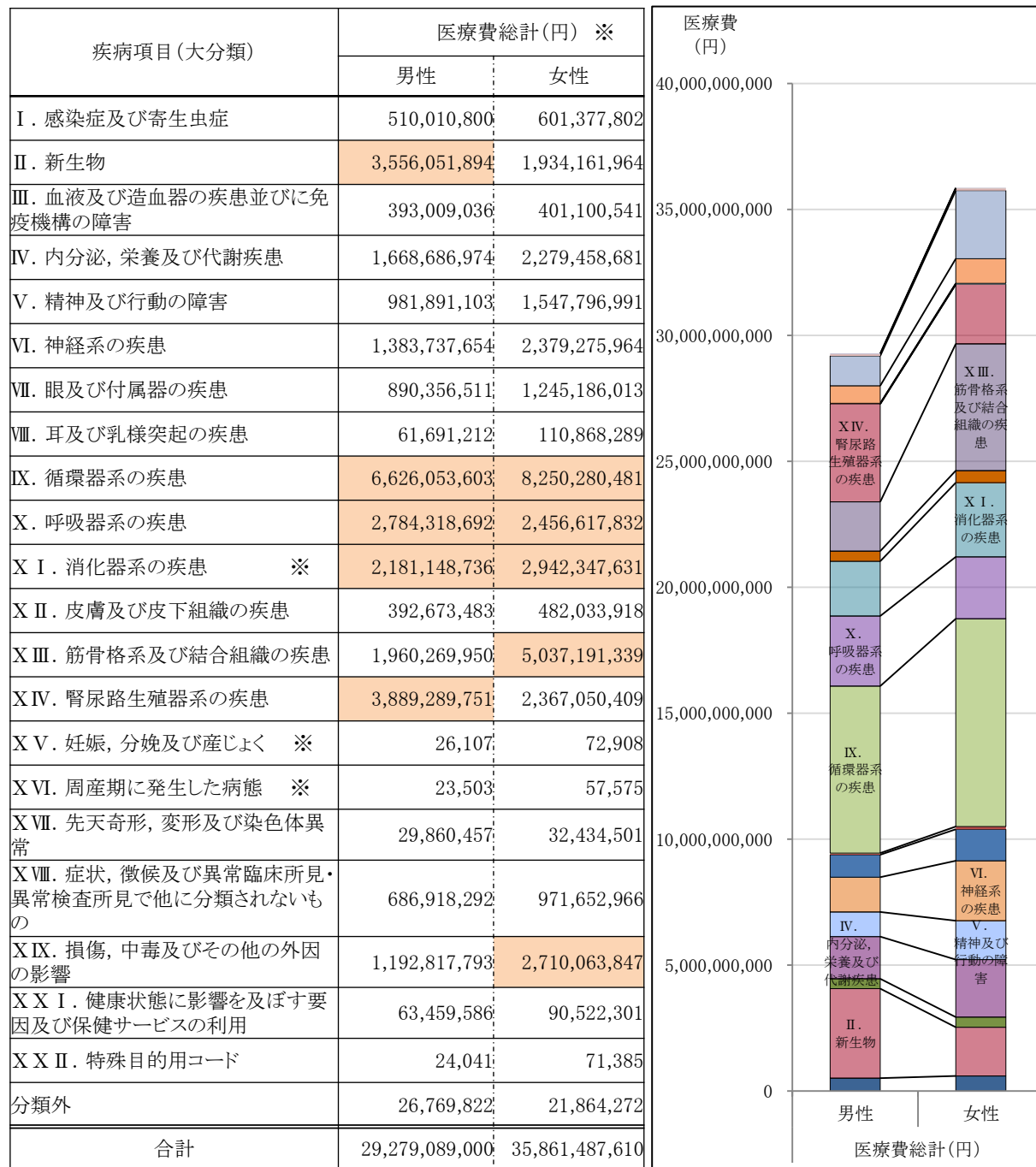
男性・女性ともに循環器系疾患が一番高く、次いで、男性では、腎尿路生殖器系の疾患、女性では、筋骨格系及び結合組織の疾患が高い。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。



データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※医療費総計…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

(iv) 年齢階層別比較

65～69歳、70～74歳の医療費は、腎尿路生殖器系の疾患が高く、75歳以上は、循環器系疾患が高い。

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(全体)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患
70歳～74歳	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(男性)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患
70歳～74歳	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	Ⅱ. 新生物
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	Ⅱ. 新生物	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(女性)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	V. 精神及び行動の障害	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患
70歳～74歳	XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	Ⅱ. 新生物	XⅠ. 消化器系の疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患	Ⅵ. 神経系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XⅠ. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XⅠ. 消化器系の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XⅠ. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4ヵ月分)

データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

医療費総計が高い疾病は、腎不全である。

患者数が多い疾病は、高血圧性疾患である。

患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、腎不全である。

i) 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数 (人)
1	1402	腎不全	4,615,111,907	7.1%	11,041
2	0901	高血圧性疾患	3,707,207,555	5.7%	163,302
3	0903	その他の心疾患	3,546,368,531	5.4%	69,340
4	0906	脳梗塞	3,083,222,650	4.7%	47,743
5	1112	その他の消化器系の疾患	3,053,923,312	4.7%	131,339
6	1901	骨折	2,632,506,721	4.0%	17,138
7	0210	その他の悪性新生物	2,447,399,488	3.8%	28,007
8	0902	虚血性心疾患	2,016,822,542	3.1%	54,322
9	0402	糖尿病	2,014,433,490	3.1%	71,559
10	0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,767,261,760	2.7%	100,612

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費総計…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

ii) 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円)	構成比(%) (患者数全体に対して 占める割合)	患者数 (人) ※
1	0901	高血圧性疾患	3,707,207,555	7.2%	163,302
2	1112	その他の消化器系の疾患	3,053,923,312	5.8%	131,339
3	0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,767,261,760	4.5%	100,612
4	1105	胃炎及び十二指腸炎	912,988,789	4.1%	92,669
5	0606	その他の神経系の疾患	1,375,413,395	3.7%	84,608
6	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,658,571,258	3.2%	71,647
7	0402	糖尿病	2,014,433,490	3.2%	71,559
8	0903	その他の心疾患	3,546,368,531	3.1%	69,340
9	0704	その他の眼及び付属器の疾患	1,123,322,156	2.8%	63,200
10	1306	腰痛症及び坐骨神経痛	520,159,660	2.8%	62,140

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

iii) 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円)	患者数 (人)	患者一人当たりの 医療費(円) ※
1	1402	腎不全	4,615,111,907	11,041	417,998
2	0904	くも膜下出血	190,535,294	650	293,131
3	0506	知的障害<精神遅滞>	15,806,433	57	277,306
4	0209	白血病	122,943,130	574	214,187
5	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,225,114,887	7,140	171,585
6	0208	悪性リンパ腫	175,067,681	1,049	166,890
7	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	279,156,308	1,722	162,112
8	0905	脳内出血	662,084,971	4,258	155,492
9	1901	骨折	2,632,506,721	17,138	153,606
10	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	289,805,190	1,999	144,975

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)

※患者一人当たりの医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

③最大医療資源傷病名による疾病別医療費統計

入院と外来の全体の医療費では、慢性腎不全(透析あり)が一番高く、入院では骨折、外来では高血圧症が高い。

入院＋外来

平成26年度

最大医療資源傷病名	広域連合				国			
	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数
慢性腎不全(透析あり)	1,494,132,411	7.5%	32,577	45,865	66,657,579,817	5.8%	1,448,408	46,021
高血圧症	1,182,348,963	5.9%	637,656	1,854	63,066,893,363	5.5%	30,572,318	2,063
脳梗塞	919,742,511	4.6%	84,094	10,937	52,259,645,894	4.6%	4,237,341	12,333
骨折	836,895,987	4.2%	32,852	25,475	46,054,404,305	4.0%	1,856,411	24,808
糖尿病	734,250,765	3.7%	215,443	3,408	42,694,241,681	3.7%	11,506,549	3,710
関節疾患	676,981,598	3.4%	197,244	3,432	45,630,210,711	4.0%	11,307,430	4,035
肺炎	549,018,351	2.8%	15,189	36,146	27,467,948,232	2.4%	777,288	35,338
狭心症	546,494,750	2.7%	93,543	5,842	27,109,352,850	2.4%	4,432,930	6,115
不整脈	495,941,969	2.5%	93,474	5,306	28,671,432,669	2.5%	5,307,674	5,402
骨粗しょう症	422,391,065	2.1%	127,064	3,324	26,355,099,996	2.3%	7,569,849	3,482

入院

最大医療資源傷病名	広域連合				国			
	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数
骨折	793,399,631	7.8%	12,131	65,403	43,270,605,161	7.5%	656,791	65,882
脳梗塞	731,001,829	7.2%	12,007	60,881	42,415,669,875	7.3%	730,489	58,065
肺炎	535,436,936	5.3%	11,357	47,146	26,570,799,331	4.6%	559,384	47,500
慢性腎不全(透析あり)	457,283,907	4.5%	6,381	71,663	19,747,266,055	3.4%	269,197	73,356
統合失調症	369,008,344	3.6%	9,877	37,360	13,281,493,288	2.3%	364,966	36,391
狭心症	307,613,532	3.0%	5,133	59,929	14,655,430,824	2.5%	236,943	61,852
関節疾患	259,977,739	2.6%	5,115	50,827	18,901,300,958	3.3%	330,891	57,122
不整脈	218,818,832	2.2%	3,885	56,324	11,553,920,177	2.0%	210,999	54,758
脳出血	185,174,983	1.8%	2,957	62,623	10,436,704,093	1.8%	171,718	60,778
骨粗しょう症	176,614,475	1.7%	3,860	45,755	9,988,433,907	1.7%	211,799	47,160

外来

最大医療資源傷病名	広域連合				国			
	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数	医療費点数	割合(%)	レセプト件数	1件当たりレセプト点数
高血圧症	1,118,960,421	11.5%	635,328	1,761	59,468,413,305	10.6%	30,441,833	1,954
慢性腎不全(透析あり)	1,036,848,504	10.7%	26,196	39,580	46,910,313,762	8.3%	1,179,211	39,781
糖尿病	656,092,916	6.8%	213,248	3,077	37,771,267,121	6.7%	11,369,697	3,322
関節疾患	417,003,859	4.3%	192,129	2,170	26,728,909,753	4.8%	10,976,539	2,435
脂質異常症	377,469,183	3.9%	205,958	1,833	22,008,982,698	3.9%	11,061,839	1,990
前立腺がん	298,963,044	3.1%	39,984	7,477	12,777,427,535	2.3%	1,606,146	7,955
不整脈	277,123,137	2.9%	89,589	3,093	17,117,512,492	3.0%	5,096,675	3,359
骨粗しょう症	245,776,590	2.5%	123,204	1,995	16,366,666,089	2.9%	7,358,050	2,224
狭心症	238,881,218	2.5%	88,410	2,702	12,453,922,026	2.2%	4,195,987	2,968
脳梗塞	188,740,682	1.9%	72,087	2,618	9,843,976,019	1.8%	3,506,852	2,807

※国保データベース(KDB)システムより

(3) 医療機関受診の状況

医療機関への過度な受診の可能性がある、重複、頻回受診者数は、毎年度、2ヶ月間で1,000人前後いる。

医療機関の受診状況

	重複受診者数 (人)	頻回受診者数 (人)	重複・頻回受診者数 (人)	計
平成22年度	283	503	21	807
平成23年度	304	788	20	1,112
平成24年度	282	578	10	870
平成25年度	288	1,134	57	1,479
平成26年度	281	982	48	1,311
平成27年度	327	969	44	1,340

※重複・頻回受診者等訪問指導事業の対象者選定のためのレセプトデータより

※レセプトデータは、毎年度4月、5月の2ヶ月分

※重複受診者は、月あたり5枚以上の外来医科レセプトを連月有するもの

※頻回受診者は、診療日数15日以上外来医科レセプトを連月有するもの

※重複・頻回受診者は、重複受診者、頻回受診者のどちらにも該当するもの

※重複・頻回訪問事業対象者とするため、福祉受給者のデータ、公費・第三者行為等の各該当のデータは除いている。

(4) 生活習慣病の状況

①生活習慣病全体のレセプト分析

全年齢で70%以上の人が、生活習慣病対象者である。

男女、全年齢で高血圧症の人のレセプトの割合が高い。

人工透析のレセプトの割合では、65～74歳の年齢で高い。

生活習慣病全体のレセプト分析(被保険者に対する割合)

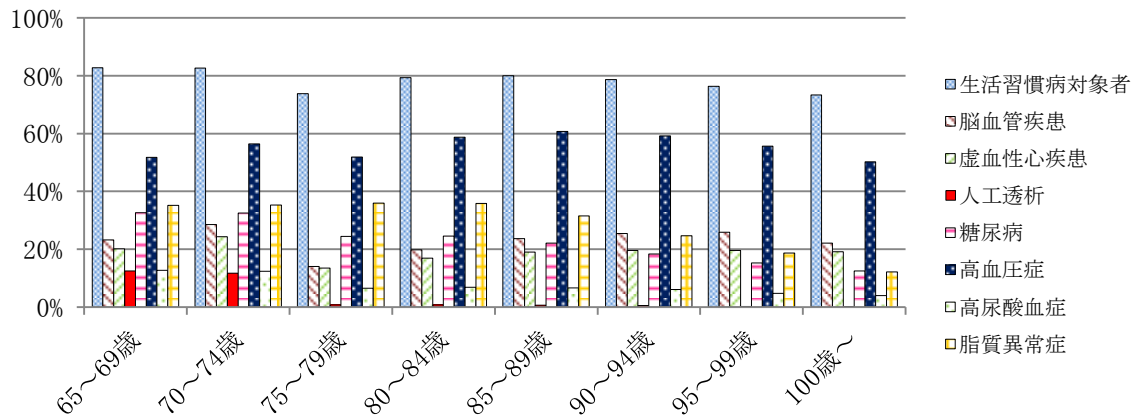
性別	年齢	被保険者数(人)	1ヶ月のレセプト数	生活習慣病対象者		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症	
				人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
総数	65～69歳	3,731	5,046	3,088	82.8%	866	23.2%	751	20.1%	464	12.4%	1,216	32.6%	1,932	51.8%	473	12.7%	1,311	35.1%
	70～74歳	4,128	5,804	3,412	82.7%	1,177	28.5%	1,006	24.4%	481	11.7%	1,344	32.6%	2,329	56.4%	512	12.4%	1,457	35.3%
	75～79歳	94,089	122,720	69,405	73.8%	13,238	14.1%	12,709	13.5%	698	0.7%	22,968	24.4%	48,775	51.8%	6,087	6.5%	33,860	36.0%
	80～84歳	76,900	104,965	61,039	79.4%	15,185	19.7%	12,966	16.9%	557	0.7%	18,915	24.6%	45,204	58.8%	5,259	6.8%	27,558	35.8%
	85～89歳	51,639	66,888	41,328	80.0%	12,203	23.6%	9,839	19.1%	326	0.6%	11,442	22.2%	31,392	60.8%	3,407	6.6%	16,256	31.5%
	90～94歳	22,489	26,151	17,702	78.7%	5,709	25.4%	4,393	19.5%	108	0.5%	4,126	18.3%	13,310	59.2%	1,351	6.0%	5,547	24.7%
	95～99歳	6,196	6,542	4,730	76.3%	1,606	25.9%	1,210	19.5%	15	0.2%	945	15.3%	3,448	55.6%	295	4.8%	1,157	18.7%
	100歳～	1,038	1,014	761	73.3%	230	22.2%	198	19.1%	1	0.1%	129	12.4%	521	50.2%	41	3.9%	126	12.1%
	合計																		
	65歳以上	260,210	339,130	201,465	77.4%	50,214	19.3%	43,072	16.6%	2,650	1.0%	61,085	23.5%	146,911	56.5%	17,425	6.7%	87,272	33.5%
	75歳以上	252,351	328,280	194,965	77.3%	48,171	19.1%	41,315	16.4%	1,705	0.7%	58,525	23.2%	142,650	56.5%	16,440	6.5%	84,504	33.5%

男性	65～69歳	2,393	3,265	1,988	83.1%	629	26.3%	563	23.5%	354	14.8%	866	36.2%	1,335	55.8%	404	16.9%	848	35.4%
	70～74歳	2,421	3,401	2,002	82.7%	765	31.6%	689	28.5%	337	13.9%	868	35.9%	1,435	59.3%	389	16.1%	823	34.0%
	75～79歳	42,450	54,005	30,215	71.2%	6,667	15.7%	6,526	15.4%	461	1.1%	11,720	27.6%	21,680	51.1%	4,575	10.8%	12,937	30.5%
	80～84歳	31,064	42,946	24,079	77.5%	6,709	21.6%	5,813	18.7%	343	1.1%	8,615	27.7%	17,668	56.9%	3,550	11.4%	9,332	30.0%
	85～89歳	18,015	24,286	14,103	78.3%	4,545	25.2%	3,650	20.3%	173	1.0%	4,421	24.5%	10,392	57.7%	1,984	11.0%	4,648	25.8%
	90～94歳	5,611	6,976	4,334	77.2%	1,462	26.1%	1,173	20.9%	56	1.0%	1,162	20.7%	3,077	54.8%	575	10.2%	1,176	21.0%
	95～99歳	1,193	1,401	934	78.3%	333	27.9%	248	20.8%	8	0.7%	201	16.8%	666	55.8%	95	8.0%	197	16.5%
	100歳～	140	148	106	75.7%	30	21.4%	24	17.1%	1	0.7%	22	15.7%	71	50.7%	11	7.9%	17	12.1%
	合計																		
	65歳以上	103,287	136,428	77,761	75.3%	21,140	20.5%	18,686	18.1%	1,733	1.7%	27,875	27.0%	56,324	54.5%	11,583	11.2%	29,978	29.0%
	75歳以上	98,473	129,762	73,771	74.9%	19,746	20.1%	17,434	17.7%	1,042	1.1%	26,141	26.5%	53,554	54.4%	10,790	11.0%	28,307	28.7%

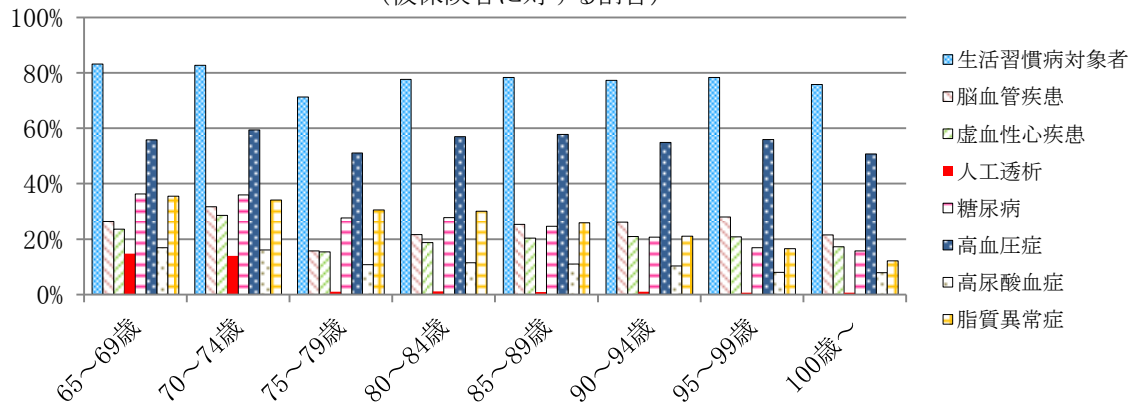
女性	65～69歳	1,338	1,781	1,100	82.2%	237	17.7%	188	14.1%	110	8.2%	350	26.2%	597	44.6%	69	5.2%	463	34.6%
	70～74歳	1,707	2,403	1,410	82.6%	412	24.1%	317	18.6%	144	8.4%	476	27.9%	894	52.4%	123	7.2%	634	37.1%
	75～79歳	51,639	68,715	39,190	75.9%	6,571	12.7%	6,183	12.0%	237	0.5%	11,248	21.8%	27,095	52.5%	1,512	2.9%	20,923	40.5%
	80～84歳	45,836	62,019	36,960	80.6%	8,476	18.5%	7,153	15.6%	214	0.5%	10,300	22.5%	27,536	60.1%	1,709	3.7%	18,226	39.8%
	85～89歳	33,624	42,602	27,225	81.0%	7,658	22.8%	6,189	18.4%	153	0.5%	7,021	20.9%	21,000	62.5%	1,423	4.2%	11,608	34.5%
	90～94歳	16,878	19,175	13,368	79.2%	4,247	25.2%	3,220	19.1%	52	0.3%	2,964	17.6%	10,233	60.6%	776	4.6%	4,371	25.9%
	95～99歳	5,003	5,141	3,796	75.9%	1,273	25.4%	962	19.2%	7	0.1%	744	14.9%	2,782	55.6%	200	4.0%	960	19.2%
	100歳～	898	866	655	72.9%	200	22.3%	174	19.4%	0	0.0%	107	11.9%	450	50.1%	30	3.3%	109	12.1%
	合計																		
	65歳以上	156,923	202,702	123,704	78.8%	29,074	18.5%	24,386	15.5%	917	0.6%	33,210	21.2%	90,587	57.7%	5,842	3.7%	57,294	36.5%
	75歳以上	153,878	198,518	121,194	78.8%	28,425	18.5%	23,881	15.5%	663	0.4%	32,384	21.0%	89,096	57.9%	5,650	3.7%	56,197	36.5%

※国保データベース(KDB)システムより

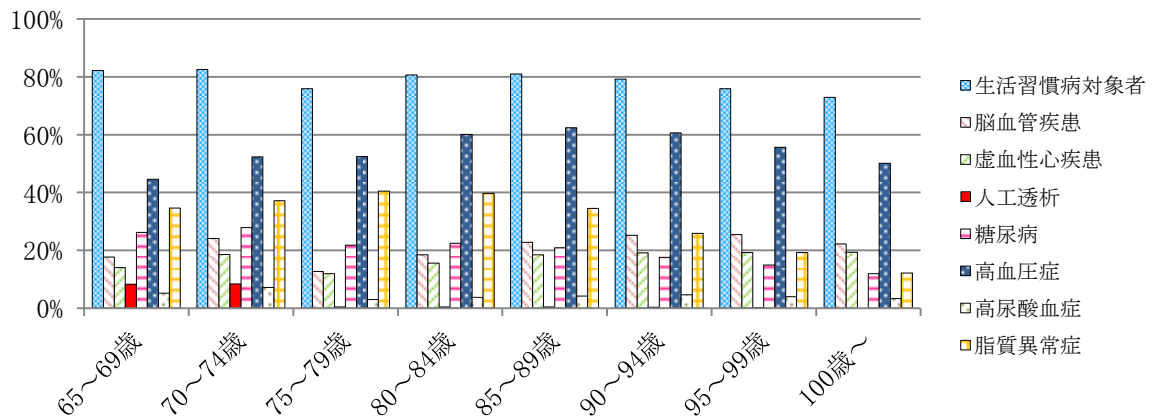
生活習慣病全体のレセプト分析(総数)
(被保険者に対する割合)



生活習慣病全体のレセプト分析(男性)
(被保険者に対する割合)



生活習慣病全体のレセプト分析(女性)
(被保険者に対する割合)



3. 介護保険の状況

(1) 介護保険の状況

① 介護認定者の状況

第1号被保険者は、516,057人、介護認定を受けた第1号被保険者は、87,820人である。認定を受けた第1号被保険者のうち75歳以上の認定者に占める割合は、88.2%である。

一人当たり介護給付費は、252,549円である。

介護認定者の状況

	群馬県		全国	
第1号被保険者数(人)	516,057	(100%)	32,018,149	(100%)
65歳～75歳未満	267,082	(51.8%)	16,523,782	(51.6%)
75歳以上	248,975	(48.2%)	15,494,367	(48.4%)
要介護(要支援)認定者数(人)	90,205		5,838,004	
第1号被保険者	87,820	(100%)	5,691,190	(100%)
(再掲)65歳～75歳未満	(10,351)	(11.8%)	(722,347)	(12.7%)
(再掲)75歳以上	(77,469)	(88.2%)	(4,968,843)	(87.3%)
第2号被保険者	2,385	—	146,814	—
一人当たりの介護給付費(円)	252,549	—	250,369	—

※平成25年度介護保険事業状況報告より

※一人当たり介護給付費は、第1号保険者一人当たり給付費で、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費は含まない。

② 要介護(要支援)認定者数

要介護1の介護認定者の割合が高い。また、要支援1から要介護2の軽度の認定者が 56,006人で全体の62.1%を占めている。

要介護(要支援)認定者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者(人)	11,062	11,392	17,197	14,845	12,142	11,691	9,491	87,820
65～75歳未満	1,440	1,548	1,911	1,929	1,334	1,133	1,056	10,351
75歳以上	9,622	9,844	15,286	12,916	10,808	10,558	8,435	77,469
第2号被保険者(人)	198	367	406	539	337	253	285	2,385
総数(人)	11,260	11,759	17,603	15,384	12,479	11,944	9,776	90,205
構成比(%)	12.5%	13.0%	19.5%	17.1%	13.8%	13.2%	10.9%	100%

※平成25年度介護保険事業状況報告より

③介護認定者の推移

平成25年度の第1号被保険者に占める認定者の割合(認定率)は、17.0%である。(全国平均は17.8%)
第1号被保険者数、認定者数、認定率ともに増加している。

介護認定者の推移

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
第1号被保険者数(人)		466,724	470,167	481,691	500,375	516,057
認定者数(第1号被保険者)(人)		73,058	76,284	79,746	84,443	87,820
	65～75歳未満	8,968	8,963	9,236	9,789	10,351
	75歳以上	64,090	67,321	70,510	74,654	77,469
認定率(%)		15.7%	16.2%	16.6%	16.9%	17.0%

※平成25年度介護保険事業状況報告より

④介護保険給付費

平成25年度の一人当たり給付費は、252,549円である。居宅介護サービスの給付費の割合が高い。

介護給付費

		群馬県	割合(%)	全国	割合(%)
総給付費(千円)		130,329,450	100%	8,016,355,034	100%
	総件数(件)	2,087,219		140,820,455	
	1件あたり給付費(円)	62,442		56,926	
	一人当たり給付費(円)	252,549		250,369	
(再掲)居宅介護サービスの総給付費(千円)		68,457,006	52.5%	4,336,234,706	54.1%
	総件数(件)	1,831,343		125,677,358	
	1件あたり給付費(円)	37,381		34,503	
	一人当たり給付費(円)	132,654		135,431	
(再掲)地域密着型介護サービスの総給付費(千円)		14,568,154	11.2%	865,883,136	10.8%
	総件数(件)	71,009		4,332,279	
	1件あたり給付費(円)	205,159		199,868	
	一人当たり給付費(円)	28,230		27,044	
(再掲)施設介護サービスの総給付費(千円)		47,304,289	36.3%	2,814,237,191	35.1%
	総件数(件)	184,867		10,810,818	
	1件あたり給付費(円)	255,883		260,317	
	一人当たり給付費(円)	91,665		87,895	

※平成25年度介護保険事業状況報告より

※一人当たり介護給付費は、第1号保険者一人当たり給付費で、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費は含まない。

(2) 要介護認定者の医療費

要介護認定者の医療費が、要介護認定なし者の医療費より高い。

要介護認定者の医療費(円)

平成26年度

	群馬県	国
要介護(支援)認定者医療費(40歳以上)	8,016	7,952
要介護(支援)認定なし者医療費(40歳以上)	3,488	3,816
歯科要介護(支援)認定者医療費(40歳以上)	1,529	1,612
歯科要介護(支援)認定なし者医療費(40歳以上)	1,329	1,371

※国保データベース(KDB)システムより

(3) 要介護(支援)認定者の疾病別有病状況

要介護者の有病率は、生活習慣病において、国と比べて割合が高い。要介護者(支援)認定者の疾病別有病率は、心臓病・高血圧症・筋骨格の順で高く、半数以上の人が罹患している。

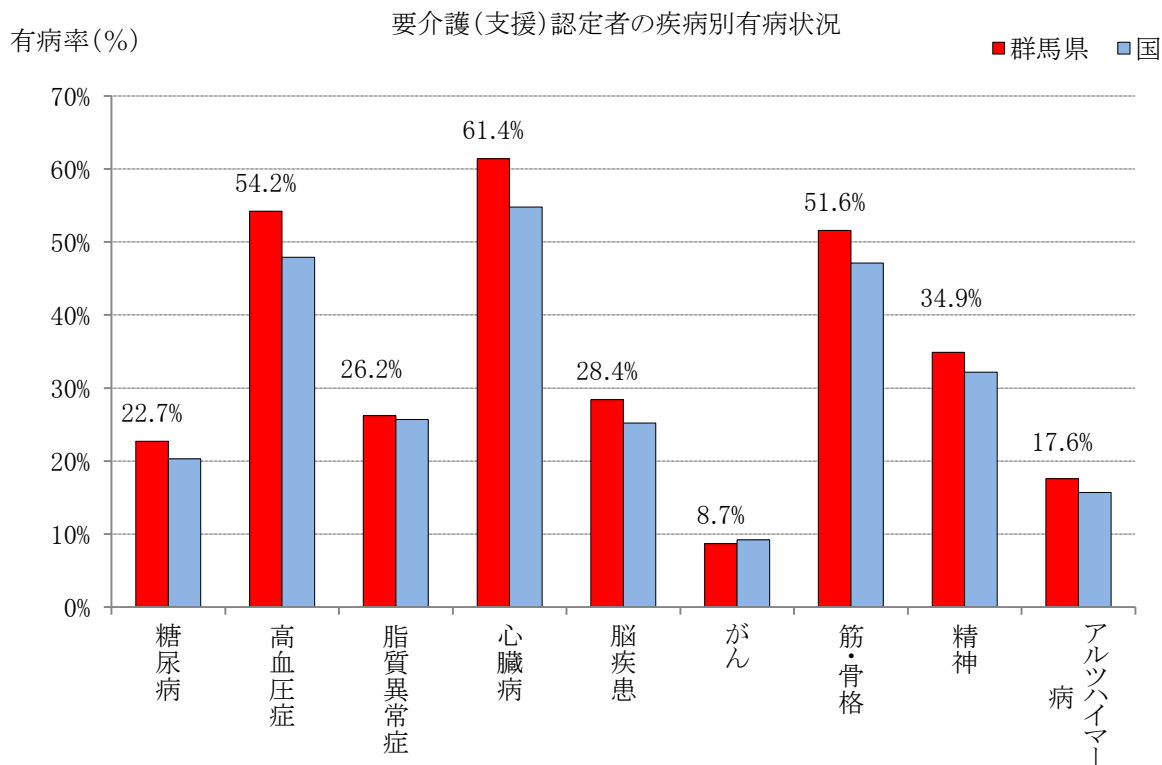
要介護(支援)認定者の疾病別有病状況

平成26年度

	群馬県		国	
	認定者数(人)	割合(%)	認定者数(人)	割合(%)
糖尿病	22,145	22.7%	1,089,285	20.3%
高血圧症	52,651	54.2%	2,551,660	47.9%
脂質異常症	25,869	26.2%	1,386,541	25.7%
心臓病	59,535	61.4%	2,914,608	54.8%
脳疾患	27,244	28.4%	1,324,669	25.2%
がん	8,581	8.7%	493,808	9.2%
筋・骨格	50,279	51.6%	2,505,146	47.1%
精神	34,115	34.9%	1,720,172	32.2%
認知症(再掲)	20,491	20.7%	1,044,003	19.4%
アルツハイマー病	17,387	17.6%	851,942	15.7%

※国保データベース(KDB)システムより

※年度内の月平均



4. 健康診査受診状況

(1) 健康診査受診者数と受診率の推移

健康診査受診者数は増加しているが、受診率は横ばい状態である。

受診率は、全国平均と比べて高い。

健康診査の受診者数と受診率の推移

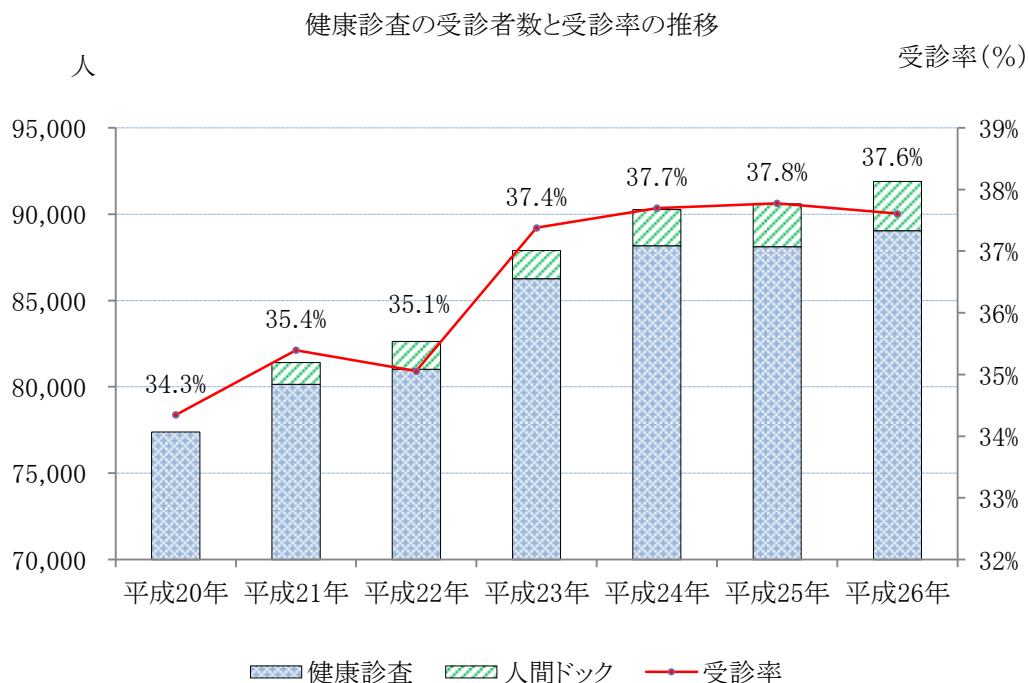
	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
健康診査 受診者数(人)	77,391	80,160	81,028	86,273	88,175	88,121	89,056
人間ドック 受診者数(人)	—	1,262	1,605	1,634	2,094	2,482	2,846
合計(人)	77,391	81,422	82,633	87,907	90,269	90,603	91,902
受診率(%)	34.3%	35.4%	35.1%	37.4%	37.7%	37.8%	37.6%
受診率(%) (全国平均)	20.7%	21.9%	22.7%	23.7%	24.5%	25.1%	25.6%

※群馬県後期高齢者医療広域連合事業報告より

※平成23年度より健診対象者から健診除外者を除いた受診率となっている。

※受診率(全国平均)は、厚生労働省より

※群馬県後期高齢者医療広域連合の受診率は、人間ドック受診者数も含む受診率としているため、厚生労働省に報告している受診率とは異なる。



(2) 健診受診状況

国に比べると、受診率が高い。初回受診率が低い。未治療者率も低い。
健診未受診者が、健診受診者より、1件当たり医科レセプト点数が高い。

平成26年度

	広域連合	国
健診受診者数(人)	90,401	2,158,645
健診対象者数(人)	258,515	12,542,264
受診率(%)	35.0	17.2
初回受診者数(人)	16,210	697,286
初回受診率(%)	17.9	32.3
受診勧奨者数(人)	53,575	1,257,845
受診勧奨者率(%)	59.3	58.3
受診勧奨者数(医科レセ有)(人)	52,541	1,136,362
受診勧奨者医療機関受診率(%)	58.1	52.6
受診勧奨者数(医科レセ無)(人)	1,034	121,483
受診勧奨者医療機関非受診率(%)	1.1	5.6
未治療者数(人)	968	70,213
未治療者率(%)	1.1	3.3
医科レセ総点数(健診受診者)	2,656,282,993	58,509,621,690
医科レセ総件数(健診受診者)	876,575	19,398,359
特定健診受診者1件当たり医科レセ点数	3,030	3,016
医科レセ総点数(健診未受診者)	16,766,775,598	854,713,341,752
医科レセ総件数(健診未受診者)	3,074,781	159,683,661
特定健診未受診者1件当たり医科レセ点数	5,453	5,353

※国保データベース(KDB)システムより

(3) 健診結果

非肥満高血糖の割合が、国に比べて高い。血圧で基準値を超えている人が多い。

平成26年度 健診結果(基準値超)

	広域連合		国	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
健診受診者数	90,401		2,158,645	
非肥満高血糖	19,065	21.1%	385,214	17.8%
BMI	20,611	22.8%	486,019	22.5%
BMI(男性)	8,175	22.3%	206,413	22.8%
BMI(女性)	12,436	23.1%	279,606	22.3%
血糖	4,084	4.5%	88,156	4.1%
血圧	21,395	23.7%	498,278	23.1%
脂質	10,888	12.0%	282,160	13.1%
血糖・血圧	2,266	2.5%	48,378	2.2%
血糖・脂質	1,130	1.2%	25,888	1.2%
血圧・脂質	6,322	7.0%	161,564	7.5%
血糖・血圧・脂質	806	0.9%	17,213	0.8%

※国保データベース(KDB)システムより

(4) 健診の受診状況結果

健診受診者のうち、受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベルで医療未受診の人が、279人いる。
健診未受診者で、医療未受診者が、10,587人 いる。

平成26年度

健診対象者 258,515人	健診受診者 90,563人	医療未受診者 (健診受診) 1,555人	受診勧奨判定値あり (健診受診、医療未受診) 1,063人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルあり (健診受診、医療未受診) 279人
			受診勧奨判定値なし (健診受診、医療未受診) 489人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルなし (健診受診、医療未受診) 784人
		医療受診者 (健診受診) 89,008人 医療受診者のうち 生活習慣病保有者 (健診受診) 85,198人	受診勧奨判定値あり (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 53,960人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルあり (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 14,359人
			受診勧奨判定値なし (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 31,084人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルなし (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 39,601人
	健診未受診者 167,952人	医療受診者 (健診未受診) 157,365人 医療受診者のうち 生活習慣病保有者 (健診未受診) 150,253人		
		医療未受診者 (健診未受診) 10,587人		

※国保データベース(KDB)システムより

(5) 健診状況(因子、判定値ごとの人数及び健診受診者に対する割合)

血圧値で、受診勧奨値以上の人の割合が高い。

医療未受診者(健診受診) 1,555人 ()は、前年比 単位:ポイント 平成26年度

	血糖	血圧	脂質	肝機能	貧血	腎機能	尿酸
保健指導判定値未満	837 人 53.8% (-0.8)	490 人 31.5% (1.1)	597 人 38.4% (3.1)	1,304 人 83.9% (4.2)	1,362 人 87.6% (5.0)	1,198 人 77.0% (-0.7)	1,515 人 97.4% (3.5)
保健指導判定値以上～ 受診勧奨判定値未満	640 人 41.2% (5.9)	358 人 23.0% (1.2)	466 人 30.0% (-0.3)	209 人 13.4% (0.9)	130 人 8.4% (-0.2)	241 人 15.5% (4.2)	32 人 2.1% (1.3)
受診勧奨判定値以上	75 人 4.8% (-0.2)	704 人 45.3% (2.7)	489 人 31.4% (2.1)	39 人 2.5% (-0.2)	60 人 3.9% (0.2)	113 人 7.3% (1.5)	5 人 0.3% (0.2)
※参考 受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベル	28 人 1.8% (-0.4)	185 人 11.9% (0.1)	58 人 3.7% (-0.8)	7 人 0.5% (0.2)	4 人 0.3% (0.0)	25 人 1.6% (0.1)	1 人 0.1% (0.0)

医療受診者のうち生活習慣病保有者数(健診受診) 85,198人

	血糖	血圧	脂質	肝機能	貧血	腎機能	尿酸
保健指導判定値未満	42,491 人 49.9% (-2.8)	32,264 人 37.9% (-0.2)	40,378 人 47.4% (0.3)	68,226 人 80.1% (0.2)	66,877 人 78.5% (-0.5)	56,346 人 66.1% (-6.7)	81,994 人 96.2% (-2.4)
保健指導判定値以上～ 受診勧奨判定値未満	34,461 人 40.4% (2.2)	23,966 人 28.1% (-0.3)	27,052 人 31.8% (-0.4)	13,609 人 16.0% (-0.3)	10,923 人 12.8% (0.2)	15,182 人 17.8% (3.4)	2,135 人 2.5% (1.4)
受診勧奨判定値以上	8,092 人 9.5% (0.3)	28,814 人 33.8% (0.1)	17,614 人 20.7% (-0.2)	3,209 人 3.8% (-0.1)	7,244 人 8.5% (-0.1)	13,516 人 15.9% (3.0)	915 人 1.1% (0.6)
※参考 受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベル	3,112 人 3.7% (-0.1)	5,544 人 6.5% (0.0)	1,493 人 1.8% (0.2)	299 人 0.4% (0.1)	715 人 0.8% (-0.1)	4,716 人 5.5% (1.2)	244 人 0.3% (0.2)

※国保データベース(KDB)システムより

5. 市町村の状況

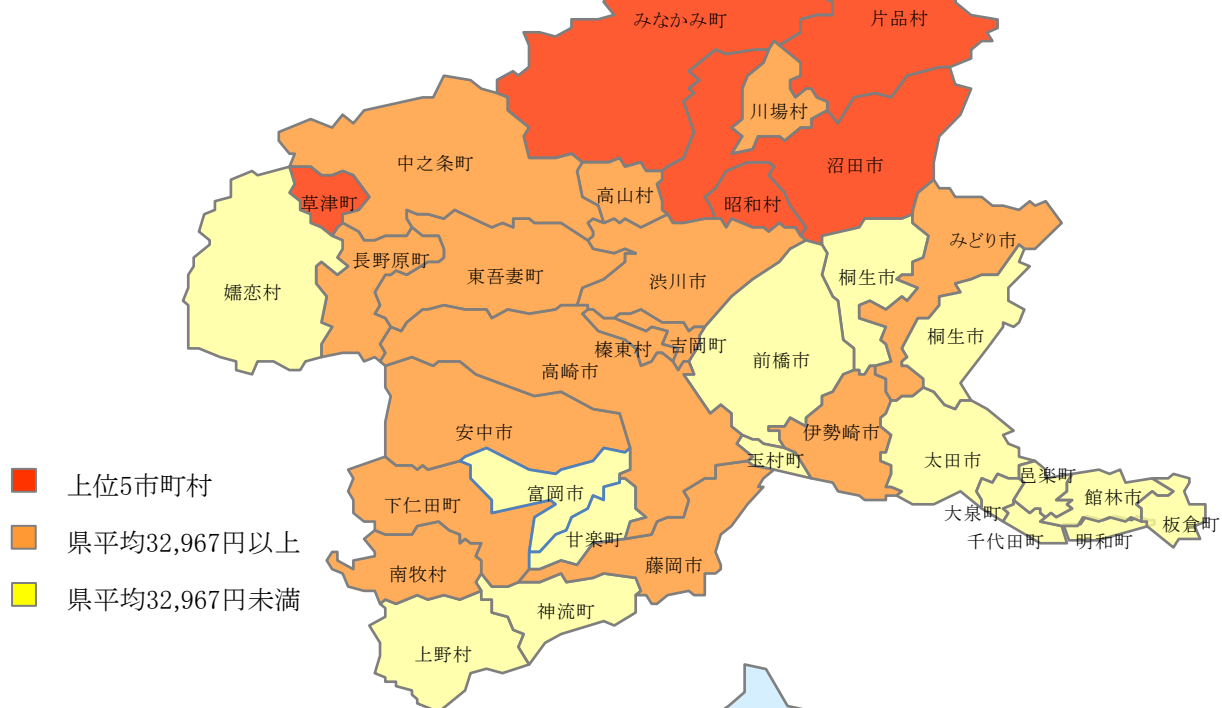
(1) 市町村別順位

平成26年度

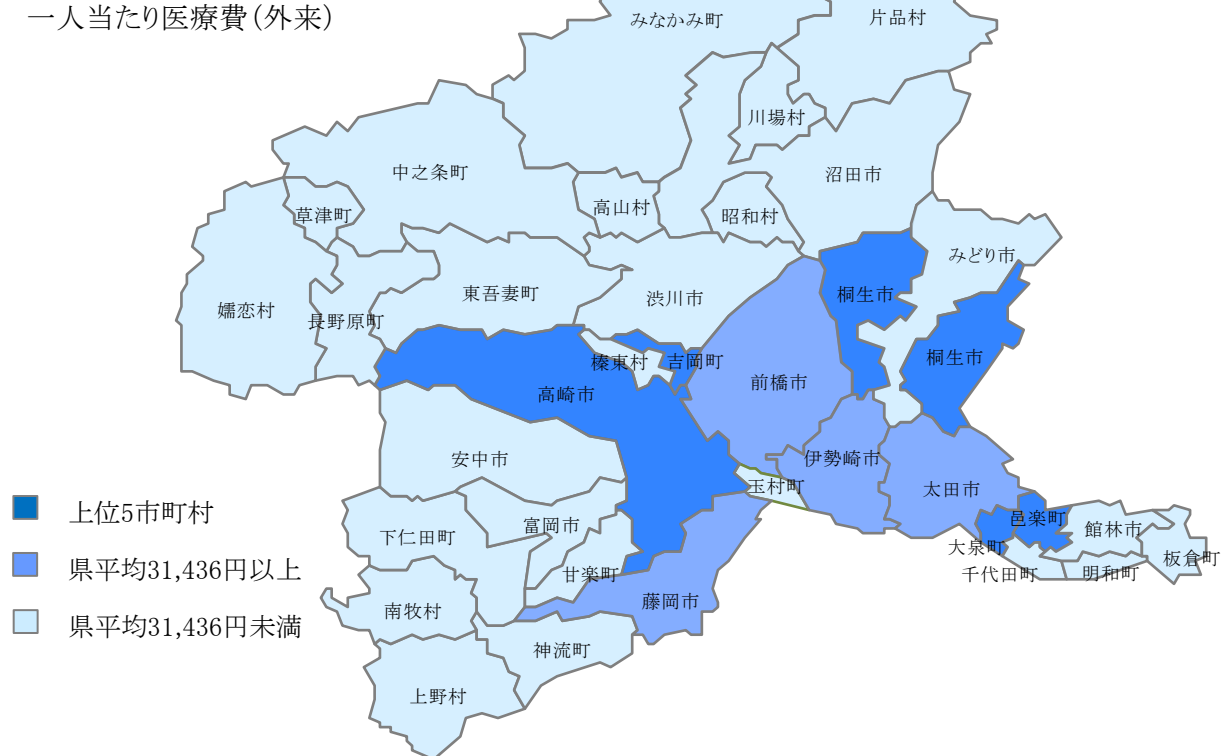
順位	1人当たり 医療費(円) (入院)	1人当たり 医療費(円) (外来)	生活習慣病 保有者率 (%)	30万円以上 入院 レセプト割合	6ヶ月以上 入院 レセプト割合	人工透析者 数(人)	人工透析者 率(%)	特定健診 受診率(%)	介護 受給者率 (%)	歯科受診率 (千人当たりの レセプト件数)	歯科 1人当たり 医療費(円)											
1	草津町	45,189	邑楽町	34,141	片品村	84.4	草津町	6.3	草津町	3.4	高崎市	539	吉岡町	1.4	伊勢崎市	51.4	上野村	12.8	玉村町	145,824	玉村町	1,993
2	片品村	42,824	大泉町	33,823	上野村	83.9	下仁田町	5.8	下仁田町	2.7	前橋市	475	邑楽町	1.4	上野村	49.2	南牧村	12.1	高崎市	138,385	伊勢崎市	1,963
3	沼田市	41,048	桐生市	33,779	神流町	82.5	昭和村	5.5	長野原町	2.3	伊勢崎市	250	みどり市	1.3	大泉町	47.8	神流町	11.4	伊勢崎市	137,698	前橋市	1,956
4	昭和村	40,395	吉岡町	33,644	板倉町	82.3	沼田市	5.4	南牧村	2.1	太田市	232	大泉町	1.3	玉村町	43.0	下仁田町	8.7	前橋市	136,084	高崎市	1,924
5	みなかみ町	39,608	高崎市	33,276	川場村	82.1	南牧村	5.4	安中市	1.7	桐生市	197	高崎市	1.2	沼田市	40.0	みなかみ町	8.3	大泉町	135,974	大泉町	1,923
6	榛東村	39,112	藤岡市	32,677	桐生市	81.0	榛東村	5.3	榛東村	1.7	渋川市	134	館林市	1.2	邑楽町	39.6	桐生市	8.2	神流町	131,141	太田市	1,877
7	下仁田町	38,945	太田市	32,563	高山村	79.7	片品村	5.3	高山村	1.7	館林市	108	板倉町	1.2	桐生市	39.4	東吾妻町	7.4	太田市	127,534	吉岡町	1,810
8	川場村	37,412	伊勢崎市	32,349	みなかみ町	79.1	川場村	5.2	中之条町	1.6	藤岡市	95	千代田町	1.2	安中市	38.6	昭和村	7.3	桐生市	126,601	渋川市	1,802
9	東吾妻町	36,721	前橋市	32,324	千代田町	79.1	みなかみ町	5.1	吉岡町	1.5	安中市	84	伊勢崎市	1.1	みどり市	37.9	沼田市	7.2	吉岡町	120,749	藤岡市	1,799
10	南牧村	36,429	館林市	31,297	邑楽町	78.7	東吾妻町	5.0	嬭恋村	1.5	みどり市	80	渋川市	1.1	高山村	37.8	渋川市	6.9	藤岡市	120,500	桐生市	1,737
11	高山村	36,354	みどり市	30,858	吉岡町	78.1	吉岡町	4.9	東吾妻町	1.5	沼田市	71	藤岡市	1.1	前橋市	35.8	前橋市	6.8	草津町	115,521	邑楽町	1,706
12	吉岡町	35,389	板倉町	30,651	伊勢崎市	77.8	高山村	4.9	桐生市	1.4	富岡市	54	前橋市	1.0	南牧村	35.5	高崎市	6.7	みどり市	114,981	榛東村	1,670
13	みどり市	35,295	榛東村	30,482	藤岡市	77.8	渋川市	4.8	伊勢崎市	1.4	邑楽町	45	桐生市	1.0	館林市	33.5	館林市	6.7	渋川市	112,675	館林市	1,622
14	渋川市	35,219	片品村	30,199	みどり市	77.8	安中市	4.8	渋川市	1.4	大泉町	43	太田市	1.0	太田市	33.3	安中市	6.7	富岡市	110,833	みどり市	1,613
15	中之条町	34,157	玉村町	29,924	高崎市	77.4	みどり市	4.8	富岡市	1.4	みなかみ町	30	甘楽町	1.0	明和町	32.8	中之条町	6.7	邑楽町	110,098	みなかみ町	1,613
16	高崎市	33,962	沼田市	29,844	館林市	77.4	中之条町	4.8	昭和村	1.4	吉岡町	27	沼田市	0.9	川場村	32.5	嬭恋村	6.7	館林市	105,124	千代田町	1,536
17	長野原町	33,954	渋川市	29,649	太田市	77.3	長野原町	4.7	明和町	1.4	板倉町	24	安中市	0.9	高崎市	32.3	川場村	6.7	沼田市	104,881	昭和村	1,528
18	安中市	33,711	安中市	29,030	前橋市	76.6	桐生市	4.6	高崎市	1.3	甘楽町	20	明和町	0.9	千代田町	31.7	伊勢崎市	6.5	甘楽町	104,855	草津町	1,514
19	伊勢崎市	33,460	明和町	28,859	榛東村	76.6	伊勢崎市	4.6	沼田市	1.3	玉村町	20	榛東村	0.8	富岡市	31.5	みどり市	6.5	みなかみ町	103,347	沼田市	1,512
20	藤岡市	33,308	みなかみ町	28,711	草津町	76.6	藤岡市	4.6	みどり市	1.3	中之条町	18	片品村	0.8	下仁田町	31.5	片品村	6.5	榛東村	103,218	神流町	1,488
21	前橋市	32,080	千代田町	28,547	明和町	76.5	高崎市	4.5	千代田町	1.3	千代田町	18	昭和村	0.8	片品村	31.2	榛東村	6.4	長野原町	101,376	富岡市	1,455
22	桐生市	32,077	川場村	27,865	玉村町	76.3	富岡市	4.5	太田市	1.2	東吾妻町	13	富岡市	0.7	藤岡市	30.5	藤岡市	6.2	昭和村	99,010	甘楽町	1,440
23	太田市	31,609	長野原町	27,833	沼田市	76.1	嬭恋村	4.4	藤岡市	1.2	榛東村	12	草津町	0.7	嬭恋村	30.3	高山村	6.2	千代田町	92,257	中之条町	1,388
24	富岡市	31,057	甘楽町	27,584	嬭恋村	76.1	太田市	4.2	板倉町	1.2	下仁田町	12	みなかみ町	0.7	吉岡町	29.8	明和町	6.2	安中市	89,654	上野村	1,340
25	玉村町	30,999	上野村	26,778	大泉町	75.6	板倉町	4.2	前橋市	1.0	明和町	12	下仁田町	0.6	榛東村	29.7	富岡市	5.9	上野村	89,087	高山村	1,302
26	嬭恋村	30,576	草津町	26,404	東吾妻町	75.5	前橋市	4.1	甘楽町	1.0	昭和村	10	長野原町	0.6	甘楽町	29.6	千代田町	5.9	板倉町	85,204	安中市	1,263
27	板倉町	30,405	昭和村	26,233	甘楽町	75.3	玉村町	4.1	玉村町	1.0	片品村	9	高山村	0.6	板倉町	28.3	太田市	5.8	中之条町	84,165	嬭恋村	1,213
28	上野村	30,041	東吾妻町	26,061	中之条町	75.2	邑楽町	3.7	大泉町	1.0	嬭恋村	8	玉村町	0.6	神流町	27.9	長野原町	5.8	高山村	83,286	下仁田町	1,212
29	邑楽町	27,651	嬭恋村	25,440	安中市	75.1	千代田町	3.6	みなかみ町	0.9	草津町	8	中之条町	0.4	草津町	23.4	吉岡町	5.7	下仁田町	78,853	長野原町	1,202
30	大泉町	26,262	下仁田町	25,353	昭和村	74.2	大泉町	3.6	邑楽町	0.9	長野原町	6	嬭恋村	0.4	渋川市	22.4	板倉町	5.7	川場村	78,689	板倉町	1,140
31	神流町	25,782	神流町	25,293	渋川市	74.1	神流町	3.5	館林市	0.8	高山村	6	東吾妻町	0.4	昭和村	21.8	大泉町	5.6	南牧村	73,248	川場村	1,129
32	千代田町	25,686	富岡市	25,232	長野原町	74.0	明和町	3.4	川場村	0.8	南牧村	3	南牧村	0.3	東吾妻町	21.0	邑楽町	5.6	嬭恋村	71,961	片品村	1,101
33	館林市	24,434	中之条町	25,168	南牧村	73.4	上野村	3.3	神流町	0.7	上野村	1	川場村	0.2	中之条町	19.8	甘楽町	5.3	片品村	71,441	明和町	995
34	明和町	23,165	南牧村	23,468	富岡市	72.7	館林市	3.2	片品村	0.7	川場村	1	上野村	0.1	みなかみ町	18.1	草津町	5.2	明和町	61,848	南牧村	960
35	甘楽町	21,854	高山村	22,873	下仁田町	72.3	甘楽町	3.0	上野村	0.5	神流町	0	神流町	0.1	長野原町	16.7	玉村町	5.2	東吾妻町	59,885	東吾妻町	891
	全体	32,967		31,436		77.1		4.4		1.3		2,665		1.0		35.0		6.6		122,441		1,761

※国保データベース(KDB)システムより

平成26年度
一人当たり医療費(入院)



平成26年度
一人当たり医療費(外来)



6. ジェネリック医薬品の普及状況

(1) ジェネリック医薬品の月別数量シェア

ジェネリック医薬品の数量シェアは、年間で60.5%である。

ジェネリック医薬品の月別数量シェア(置き換え率)

		審査年月													
		H26年 9月	H26年 10月	H26年 11月	H26年 12月	H27年 1月	H27年 2月	H27年 3月	H27年 4月	H27年 5月	H27年 6月	H27年 7月	H27年 8月	年間	
数量 シェア (%)	全体	58.3%	58.8%	59.0%	59.6%	60.3%	60.9%	61.0%	61.4%	61.5%	61.8%	61.8%	61.3%	60.5%	
	医科	56.3%	56.6%	56.9%	57.5%	58.3%	58.9%	59.1%	59.1%	59.3%	60.4%	60.5%	60.1%	58.8%	
	調剤	59.1%	59.7%	59.9%	60.5%	61.1%	61.7%	61.8%	62.3%	62.4%	62.6%	62.6%	62.1%	61.3%	
数量	全体	後発医薬品のある 先発医薬品	17,180,393	17,689,781	18,710,985	16,679,118	18,772,572	16,430,462	15,639,629	16,946,724	17,487,269	18,190,832	18,763,067	20,108,214	212,599,046
		後発医薬品	23,980,688	25,215,058	26,922,812	24,630,469	28,484,183	25,557,687	24,440,728	26,903,142	27,939,250	29,374,719	30,335,803	31,915,547	325,700,087
		合計	41,161,081	42,904,839	45,633,797	41,309,586	47,256,755	41,988,149	40,080,357	43,849,866	45,426,519	47,565,552	49,098,870	52,023,761	538,299,132
	医科	後発医薬品のある 先発医薬品	5,566,526	5,710,621	5,955,595	5,377,558	5,990,977	5,147,163	4,954,262	5,391,225	5,450,318	7,261,303	7,388,304	7,847,556	72,041,408
		後発医薬品	7,182,810	7,445,536	7,877,776	7,287,372	8,393,067	7,375,711	7,165,871	7,795,084	7,939,068	11,083,960	11,312,059	11,809,322	102,667,638
		合計	12,749,336	13,156,157	13,833,371	12,664,930	14,384,044	12,522,874	12,120,133	13,186,309	13,389,387	18,345,264	18,700,363	19,656,878	174,709,046
	調剤	後発医薬品のある 先発医薬品	11,613,868	11,979,160	12,755,390	11,301,560	12,781,595	11,283,299	10,685,367	11,555,499	12,036,951	10,929,529	11,374,763	12,260,658	140,557,638
		後発医薬品	16,797,878	17,769,522	19,045,036	17,343,096	20,091,116	18,181,976	17,274,857	19,108,058	20,000,181	18,290,759	19,023,745	20,106,225	223,032,449
		合計	28,411,745	29,748,683	31,800,426	28,644,656	32,872,711	29,465,275	27,960,224	30,663,557	32,037,132	29,220,288	30,398,508	32,366,883	363,590,087

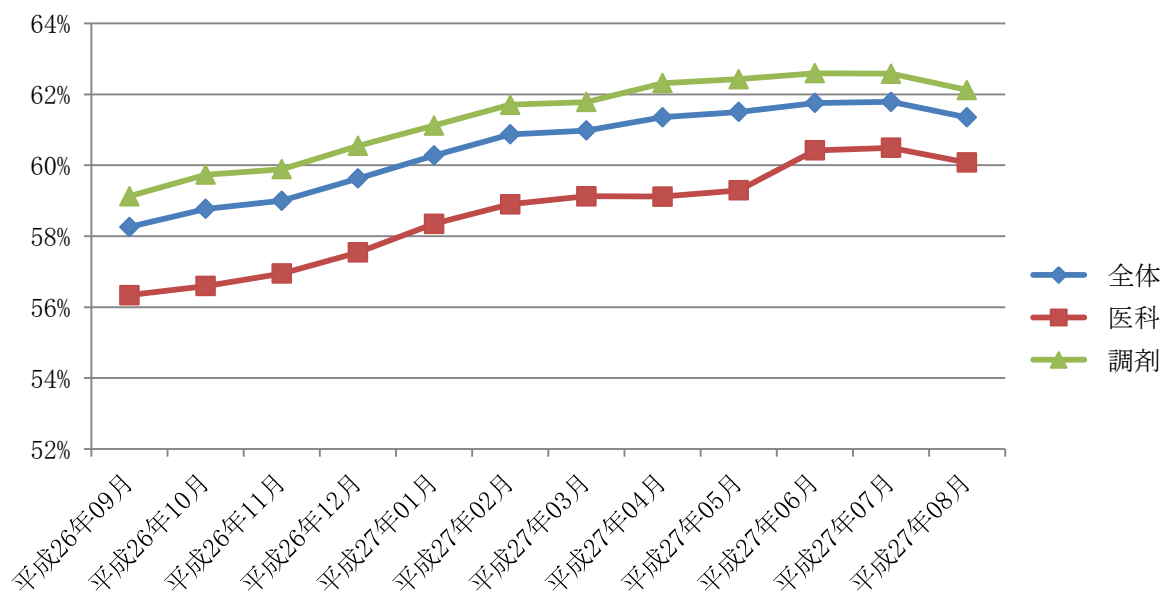
※後発医薬品数量シェア(置き換え率)＝後発医薬品の数量/(後発医薬品のある先発医薬品の数量＋後発医薬品の数量)

※後発医薬品のある先発医薬品＝後発医薬品と同額又は低額な先発医薬品を除く後発医薬品のある先発医薬品

※後発医薬品＝先発医薬品と同額又は高額な後発医薬品を除く後発医薬品

数量シェア(%)

ジェネリック医薬品の月別数量シェア



※国保連合会のデータより

7. 健康課題と対策

(1) 健康課題の明確化

分析結果により導いた課題を以下に示す。

- i) 医療費分析から高血圧性疾患や腎不全等の生活習慣病の医療費割合が高いので、生活習慣病の早期発見、早期治療、重症化予防が必要である。
- ii) 死因の状況で肺炎によるものが多いことや入院医療費の割合で呼吸器系の疾患が高いことから肺炎予防等の対策が必要である。
- iii) 要介護認定者の有病状況から高血圧症、心臓病、筋骨格系疾患等の生活習慣病が多いことや要介護認定者の医療費が高いことから生活習慣病の重症化予防、心身機能の低下防止を図ることが必要である。
- iv) 年々増加傾向にある医療費の増加を抑制するために、医療費の適正化を図ることが必要である。
- v) 被保険者の後期高齢者医療制度に加入前(若年期)からの疾病予防、健康づくりが必要である。そのためには、市町村や県、他関係機関との連携が必要である。

(2) 方向性と対策

具体的な方向性と対策を以下に示す。

- i) 生活習慣病等の疾病の早期発見、早期治療、重症化予防のため、受診勧奨などにより健康診査の受診率の向上に努めるとともに健診内容の充実を図り、被保険者の健康状態の把握に努める。
- ii) 肺炎予防や口腔機能の低下予防及び生活習慣病の重症化予防、心身機能の低下防止のため歯科健診を実施する。
- iii) 腎不全による人工透析への移行を予防するための事業を検討する。
- iv) 被保険者が健康や医療に対する理解を深め、医療費の適正化を図るために重複頻回受診者訪問指導や、ジェネリック医薬品の普及促進、医療費通知事業を実施する。
- v) 市町村の被保険者の健康寿命の延伸、介護予防のための健康増進に関する事業を支援する。また、被保険者の継続的な健康づくりのために医療費の分析等情報を共有し、市町村と連携した保健事業の実施を図る。
- vi) 被保険者の後期高齢者医療制度加入前(若年期)からの健康の維持増進のために、県や他関係機関との連携、協力体制の構築に努める。

Ⅲ. 保健事業の実施

1. 保健事業一覧

データヘルス計画においては、期間を3ヵ年度として事業計画を策定する。また、計画期間内に実施する保健事業については下表のとおりである。なお、具体的な内容については、次頁以降に記載する。

事業名	事業の目的	事業の対象者・事業の概要	現状	目標・評価方法
後期高齢者健康診査事業	生活習慣病等の早期発見や重症化予防及び心身機能の低下予防を図る	75歳以上の被保険者を対象にした健康診査を市町村に全面委託して実施	平成26年度受診率36.34%	目標:受診率37%以上 評価:各年度の健診受診率及びその推移
人間ドック検診費助成事業	被保険者個々の状態に応じ、後期高齢者健康診査で検査される以外のリスクについて被保険者が検査項目を選択し、さまざまな疾病の早期発見や重症化予防を図ることで心身機能の低下予防を図る	市町村が実施する人間ドックを利用した被保険者について費用助成する	受診者数は増加傾向	目標:毎年の継続補助 評価:人間ドック受診者数増加の推移
歯科健康診査事業(新規)	口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防に繋げる	検査項目に応じた歯科健康診査の実施	平成28年度より実施予定	目標:受診率10% 評価:受診率、歯科医療費や肺炎等の状況
長寿・健康増進事業	市町村が実施する健康増進に関する事業の推進	市町村が実施する健康教育・健康相談等への費用助成	助成市町村数は増加傾向	目標:助成市町村数の増加 評価:助成市町村数と助成市町村の健診・医療・介護の状況
重複・頻回受診者等訪問指導事業	適正受診の促進のため、保健師等の訪問指導を実施し、医療費の適正化を図る	対象者に対し、保健師等による訪問指導を実施する	実施率の低下	目標:改善割合70% 評価:改善割合や実施率の状況
後発医薬品使用促進事業	後発医薬品の使用促進を図り、被保険者の負担軽減と医療費の削減を図る	後発薬品希望カードの配布及び後発医薬品利用差額通知を送付する	後発医薬品利用率 年間60.5%	目標:後発医薬品利用率 70% 評価:後発医薬品利用率の推移等
医療費適正化対策事業	被保険者が健康や医療に対する理解を深めると、医療制度の安定運営確保における医療費の適正化を図る	医療費通知を送付する	年2回 医療費通知を発送	目標:医療費の伸びが全国並みに抑制 評価:医療費通知の発送件数や対象者の推移等

(1) 後期高齢者健康診査事業

①実施目的

生活習慣病等の早期発見や重症化予防及び心身機能の低下予防を図る。

②実施方法

市町村へ委託して実施

③対象者

対象者は、健康診査を受診する日において、被保険者の資格を有する者とする。ただし、次に該当する被保険者は対象者から除くものとする。

ア 刑事施設、労役場その他これらに準ずる施設に拘禁されている者

イ 病院又は診療所に6ヶ月以上継続して入院している者

ウ 法第55条第1項第2号から第5号までに規定する施設に入所又は入居している者

エ 生活習慣病で既に医師の管理下で健康管理を受けている者

オ 当該年度中に、特定健康診査又はそれに相当する健康診査を受診した者

なお、上記「イ」から「エ」に該当する者が受診を希望若しくは受診後に判明した場合はこの限りとしない。

※「法」とは、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)のことである。

【健康診査項目一覧】

区分	内容	
基本的な健診の項目	既往歴の調査(服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む)	
	自覚症状及び他覚症状の検査(理学的検査(身体診察))	
	身体計測	身長・体重・BMI
	血圧	収縮期血圧・拡張期血圧
	血中脂質検査	中性脂肪・HDLーコレステロール ・LDLーコレステロール
	肝機能検査	GOT・GPT・γーGTP
	血糖検査※1	ヘモグロビンA1c(NGSP値) ・空腹時血糖(又は随時血糖)
	尿検査	糖・蛋白
詳細な健診の項目 (医師の判断)※2、※3	貧血検査	赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値
	心電図検査	
	眼底検査	

※1 ヘモグロビンA1cと空腹時血糖(又は随時血糖)については、原則、両項目を実施するが、被保険者の健診受診時における状態により両項目の実施が困難な場合は、いずれか一方を実施するものとする。

※2 詳細な健診の項目(医師の判断による追加項目)を実施する場合は、受診者に十分な説明を行うとともに、医療保険者に送付する結果データにおいてその理由を詳述することとする。

※3 詳細な健診の項目について、他の法令に基づき実施される場合や医師の判断によらず市町村が独自に住民を対象に一律実施される場合等は、事業委託の対象外とする。

④事業実績及び今後の取組

過去3ヵ年度の健康診査受診率は、以下「表1」のとおり、全国平均を約10%上回る状況であり、全国でも上位の受診率となっている。しかし、初回受診率が低いことと未治療者率が低いことから、医療機関で治療中の者によるリピート受診となっていることが推察される。

引き続き、市町村と連携を図りながら、効果的な受診勧奨等を模索し、健康診査事業の円滑な運営と受診率の向上に努めることとする。

【表1】

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
健康診査受診率	当初目標	36.00%	当初目標	36.00%	当初目標	37.00%
	実績	35.72%	実績	36.94%	実績	36.34%
	全国平均	24.50%	全国平均	25.10%	全国平均	25.60%
健康診査 初回受診率 (KDBデータより)	群馬県	—	群馬県	24.9%	群馬県	17.9%
	全国平均	—	全国平均	32.5%	全国平均	32.3%
未治療者率 (KDBデータより)	群馬県	2.0%	群馬県	1.8%	群馬県	1.1%
	全国平均	6.6%	全国平均	6.6%	全国平均	3.3%

⑤目標(評価指標)

項目	目標値		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
健康診査受診率	37.00%	37.00%	37.00%
健康診査初回受診率	全国平均に近づく	全国平均に近づく	全国平均に近づく
未治療者率	全国平均に近づく	全国平均に近づく	全国平均に近づく

(2) 人間ドック検診費助成事業

①実施目的

生活習慣病等の早期発見や重症化予防及び心身機能の低下予防を図る。

②実施方法

実施市町村への費用助成

③対象者

対象者は、人間ドックを受診する日において、被保険者の資格を有するものとする。

ただし、後期高齢者医療保険料の滞納がある場合は対象外とする。

④事業実績

過去3ヵ年度の実績は、以下「表1」のとおりである。

群馬県後期高齢者医療広域連合を構成する市町村数は35団体(平成22年度以降)であり、平成25年度からは全市町村が事業を実施している。また、受診者数も増加傾向にある。

【表1】

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施市町村数	34市町村	35市町村	35市町村
受診者数	2,094人	2,482人	2,846人
費用助成額	41,245,500円	48,843,132円	56,102,112円

⑤今後の取組及び目標(評価指標)

継続補助

本事業は、人間ドック受診者一人に対し20,000円を上限として実施市町村へ費用助成を行うこととしており、継続事業の一つとして、受診者数の伸びを考慮しながら財源確保に努め、被保険者の生活習慣病等の発症や重症化予防及び心身機能の低下予防を促進していくこととする。

(3) 歯科健康診査事業【新規事業】

①実施目的

口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防に繋げる。

②実施方法

県歯科医師会へ委託して実施

③実施開始年度

平成28年度

④対象者

対象者は、歯科健康診査を受診する日において、被保険者の資格を有する者のうち前年度に75歳に達した者とする。ただし、次に該当する被保険者は対象者から除くものとする。

ア 刑事施設、労役場その他これらに準ずる施設に拘禁されている者

イ 病院又は診療所に6ヶ月以上継続して入院している者

ウ 法第55条第1項第2号から第5号までに規定する施設に入所又は入居している者

エ 生活習慣病で既に医師の管理下で健康管理を受けている者

オ 当該年度中に、歯科健康診査を受診した者

なお、上記「イ」から「エ」に該当する者が受診を希望若しくは受診後に判明した場合はこの限りとしない。

※「法」とは、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)のことである。

【歯科健康診査の検査項目】

- ・問診
- ・歯の状態
- ・咬合の状態
- ・粘膜の異常
- ・口腔衛生状況
- ・口腔乾燥
- ・歯周組織の状況
- ・嚥下機能評価

⑤目標(評価指標)

対象者を限定していることから、周知徹底を図り、受診率の向上に努める。

また、健診の実施結果を分析し、被保険者の歯科に関する課題を明らかにし、その後の対策につなげていく。

項目	目標値		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
歯科健康診査受診率	－％	10.00％	10.00％

(4)長寿・健康増進事業

①実施目的

市町村が実施する健康増進に関する事業の推進を図る。

②実施方法

実施市町村への費用助成

③事業実績

過去3ヵ年度の実績は、以下「表1」及び「表2」のとおりである。なお、長寿・健康増進事業のうち「人間ドック等の費用助成」及び「健康診査(追加項目)」は、本表からは除いてある。また、実績のある事業区分のみ掲載している。

【表1】実施市町村数

事業区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
健康教育・健康相談等	1	2	2
リーフレット等による健康に関する情報の提供	—	1	2
スポーツクラブ、健康施設等の利用助成	1	2	2
その他、被保険者の健康増進のために必要と認められる事業	23	23	30

【表2】費用助成額

事業区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
健康教育・健康相談等	78,240円	60,333円	71,095円
リーフレット等による健康に関する情報の提供	—円	122,120円	212,176円
スポーツクラブ、健康施設等の利用助成	290,000円	2,058,500円	2,152,500円
その他、被保険者の健康増進のために必要と認められる事業	4,961,000円	8,006,000円	1,381,000円

※本表の事業区分は、国の特別調整交付金による事業分類を参照している。平成26年度から事業分類が変更となっているが、ここでは、事業区分の整合性を考慮し旧事業区分により作成している。

④今後の取組及び目標(評価指標)

本事業は、国の特別調整交付金を活用した助成事業である。

被保険者の健康づくりに資するため、市町村と連携しながら一層の充実を図るものとする。

(5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業

①実施目的

適正受診の促進のため、保健師等の訪問指導を実施し、医療費の適正化を図る。

②実施方法

業者へ委託して実施

③対象者

重複受診者: 同一月内に、同一診療科目等の複数医療機関を受診し、1ヵ月あたりのレセプト枚数が5枚以上で、2ヵ月連月して請求がある者

頻回受診者: 同一月内に、一医療機関へ15日以上受診し、2ヵ月連月してレセプト請求がある者

④事業実績

過去3ヵ年度の実績は、以下「表1」のとおりである。

【表1】

年度	対象者数	実施実人数	効果把握人数	改善者数	改善割合
平成24年度	443人	295人	257人	179人	60.68%
平成25年度	326人	149人	85人	85人	57.05%
平成26年度	376人	87人	46人	46人	52.87%

※訪問指導後の改善が見られたかどうかの判断基準

重複受診者: 指導後3ヵ月間の月平均において、レセプトの枚数が平均1枚以上減少した者

頻回受診者: 指導後3ヵ月間の月平均において、レセプトの平均診療実日数が5日以上減少、又はレセプト枚数が1枚以上減少した者

⑤今後の取組及び目標(評価指標)

過去3ヵ年度では実施実人数が減少傾向にあるが、改善割合で見ると過半数を超えているため、効果的な事業と言える。

今後の取組としては、実施実人数減少の検証を行い、改善割合70.00%を目標に効率的な事業の推進に努める。

(6)後発医薬品使用促進事業

①実施目的

後発医薬品の使用促進を図り、被保険者の負担軽減と医療費の削減を図る。

②実施方法

広域連合直営による実施(一部委託含む)

③実施概要(使用促進事業)

ア ジェネリック医薬品希望カードの配布

(ア)75歳年齢到達により被保険者となる者へ被保険者証に同封する。

(イ)市町村の担当窓口にて希望者へ交付する。

イ 利用差額通知の送付

(ア)通知対象の条件

(イ)コールセンターの設置

ウ 広報啓発

(ア)新聞広告への掲載(年2回)

(イ)ホームページ及び支給決定通知書での使用促進啓発

④事業実績

【月別効果額】

		審査年月											
		平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月
効果額	保険者負担相当額	2,593,078	3,700,337	4,167,830	4,569,764	4,753,749	4,637,036	6,424,391	7,904,397	8,605,960	8,905,764	8,447,869	9,651,481
(円)	患者負担相当額	337,681	483,696	535,075	591,095	619,237	600,276	855,670	1,026,797	1,115,241	1,148,692	1,094,499	1,236,099
	計	2,930,759	4,184,033	4,702,905	5,160,859	5,372,986	5,237,312	7,280,061	8,931,194	9,721,201	10,054,456	9,542,368	10,887,580

【月別男女別切替人数(集約人数)】

		審査年月											
		平成26年9月	平成26年10月	平成26年11月	平成26年12月	平成27年1月	平成27年2月	平成27年3月	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月
通知人数 (人)	男性	6,513	6,513	6,513	6,513	6,513	6,513	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400
	女性	9,391	9,391	9,391	9,391	9,391	9,391	13,488	13,488	13,488	13,488	13,488	13,488
	計	15,904	15,904	15,904	15,904	15,904	15,904	22,888	22,888	22,888	22,888	22,888	22,888
切替人数 (人)	男性	453	615	625	684	709	732	1,047	1,263	1,302	1,364	1,330	1,440
	女性	523	696	801	867	908	954	1,348	1,567	1,655	1,703	1,741	1,825
	計	976	1,311	1,426	1,551	1,617	1,686	2,395	2,830	2,957	3,067	3,071	3,265
切替割合 (%)	男性	7.0%	9.4%	9.6%	10.5%	10.9%	11.2%	11.1%	13.4%	13.9%	14.5%	14.1%	15.3%
	女性	5.6%	7.4%	8.5%	9.2%	9.7%	10.2%	10.0%	11.6%	12.3%	12.6%	12.9%	13.5%
	計	6.1%	8.2%	9.0%	9.8%	10.2%	10.6%	10.5%	12.4%	12.9%	13.4%	13.4%	14.3%

⑤目標(評価指標)

日本の後発医薬品の数量シェアは、先進国のなかでも低い順位となっている。

そのなか、国は、①2017年(平成29年)末に70%以上、②2018年度(平成30年度)から2020年度(平成32年度)末までの間のなるべく早い時期に80%以上、という具体的な目標を決定した。

なお、群馬県広域連合の数量シェアは、直近一年間の平均値が60.5%である。

国が決定した目標を前倒しで達成できるよう、更なる普及促進に努める。

※数量シェアとは、「後発医薬品のある先発医薬品」及び「後発医薬品」を分母とした「後発医薬品」の数量シェアをいう。

(7) 医療費適正化対策事業

①実施目的

被保険者が健康や医療に対する理解を深めることと、医療制度の安定運営確保における医療費の適正化を図る。

②実施方法

広域連合直営による実施(通知作成は電算会社へ委託)

③対象者

医療機関等受診した被保険者

④実施概要及び実施回数

医療費通知に掲載されている期間において、受診した診療月、医療機関等の名称、診療区分(医科・歯科・入院・外来・調剤等の別)、通院(入院)日数、医療費総額、食事療養費の回数及び費用額を記載し、郵便発送する。

年2回(9月、3月)発送(圧着はがき)する。

⑤事業実績

過去3か年度の実績は、以下「表1」のとおりである。

【表1】

年度	発送月	作成通数(件)	対象被保険者数(人)
平成24年度	平成24年9月	248,271件	232,219人
	平成25年3月	251,770件	234,172人
平成25年度	平成25年9月	254,712件	237,651人
	平成26年3月	257,097件	238,296人
平成26年度	平成26年9月	258,034件	240,290人
	平成27年3月	261,866件	241,968人

⑥今後の取組と目標(評価指標)

被保険者に健康管理と医療に関心を持ってもらい、意識啓発を通じ適切な受診の促進と医療費の発送件数及び対象者の減少に努める。

2. 保健事業の拡充

現状把握やデータ分析から導かれる健康課題に対応した下表に記載する事業については、平成28年度より実施を検討し、実施時期や実施方法などの実施体制について市町村や関係機関等と協議をし、実施に向けて積極的に取り組むこととする。

事業の目的	事業名(仮称)	事業の概要	目標及び 評価方法	方法・展開	
				平成28年度	平成29年度
生活習慣病等の早期発見や重症化の予防及び心身機能の低下予防を図る	健康診査未受診者への受診勧奨	健康診査受診勧奨通知の発送	健康診査未受診者率の減少	事業の対象者の選定や、事業の方法、事業の実施時期等実施体制について検討する	事業の実施について、市町村や関係機関と協議し、実施計画を立てる 訪問指導等の実施については、選定した条件で対象者を抽出し、実施に向けて市町村と検討する
	健康診査受診後の精密検査未受診者への受診勧奨	医療機関への受診勧奨通知の発送または訪問指導等の実施	健康診査受診後の精密検査未受診者率の減少		
	健康診査・医療の未受診者の健康把握	訪問指導等の実施	健康診査・医療の未受診者率の減少		
生活習慣を改善して糖尿病重症化予防し、人工透析への移行を予防する	糖尿病性腎症重症化予防	生活指導の実施(中長期プログラム指導等)	人工透析者率の維持又は減少		
市町村が実施する保健事業等の一助に努め、将来的に被保険者の健康寿命の延伸を図る	市町村への医療費分析等資料提供	国保データベース(KDB)システム等を活用し、市町村と連携して医療費分析に取り組み、取り組むべき健康課題を市町村別に明らかにする	市町村と連携して医療費分析に取り組み、作成資料を全市町村に提供する	医療費分析に必要な情報を収集する	市町村に分析データを提供し、市町村と健康課題について検討する

IV. その他

1. データヘルス計画の評価・見直し

各事業における評価は毎年度行うものとし、計画最終年度には総合的な評価を行うものとする。

評価の方法は、目標(評価指標)を定めている事業については、その達成状況の評価し、それ以外の事業については、事業実績の分析に努め、今後の取組に反映させるものとする。

計画の見直しについては、評価の結果を踏まえうえで平成29年度末までに行う。また、必要に応じて構成市町村及び支援・評価委員会等に意見を求めるものとする。

2. データヘルス計画の公表・周知

策定した計画及び評価内容等については、ホームページ等で公表する。

3. 運営上の留意事項

(1) 県、市町村、関係機関等との連携

本計画に定める保健事業を実施するに当たっては、被保険者が年齢に応じた保健事業を必要に応じて受けられる機会を確保するため、県、国民健康保険及び介護保険の保険者である市町村、関係機関等との連携に努める。

また、被保険者の加齢に伴う心身機能の低下を防止するため、必要に応じ地域の福祉や介護予防の取組み等につなげるとともに、地域の関係者との連携に配慮する。

(2) 個人情報の保護

健康診査及び保健指導に関わる個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「個人情報保護条例(群馬県後期高齢者医療広域連合及び構成市町村が定めるもの)」「情報セキュリティポリシー(群馬県後期高齢者医療広域連合及び構成市町村が定めるもの)」等に基づき管理する。

また、健康診査及び保健指導に関わる業務を外部に委託する際にも、同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。

